

付属資料

(1) さっぽろ連携中枢都市圏地域公共交通活性化協議会 規約

(名称)

第1条 本会は、さっぽろ連携中枢都市圏地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画の作成及び実施に関する協議を行うとともに、道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき地域における需要に応じた地域の住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他の旅客の利便性の増進を図るよう、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項等について協議を行うために設置する。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 地域公共交通計画の作成及び変更に関する協議
- (2) 地域公共交通計画の実施に関する協議
- (3) 地域公共交通計画に位置付けられた事業の実施
- (4) 前3号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事業

(協議会の委員)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

(協議会の役員)

第5条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監事 2名

2 会長は、北海道石狩振興局副局長をもって充てる。

3 副会長及び監事は、会長が指名する委員をもって充てる。

4 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、会長の職務を代理する。

6 監事は、協議会の出納を監査し、その結果を会長に報告しなければならない。

7 会長、副会長及び監事は、相互に兼ねることができない。

(総会)

第6条 総会は、委員をもって構成する。

2 総会は、会長が招集する。

3 総会は、次に掲げる事項を協議し、議決する。

- (1) 協議会の規約の制定及び改廃に関する事項
- (2) 地域公共交通計画の作成及び実施に関する事項
- (3) 事業計画の決定及び事業報告の承認に関する事項
- (4) 予算の決定及び決算の承認に関する事項
- (5) 協議会の解散に関する事項
- (6) 生活交通の確保に関する調整及びあり方等一般に関する事項
- (7) その他協議会の運営上必要と会長が認めた事項

4 総会の議長は、会長がこれに当たり、会長が欠席した場合にあっては、副会長がこれに当たる。

-
- 5 会長は、総会の開催の日時、場所及び総会に付議すべき案件をあらかじめ委員に通知しなければならない。
- 6 総会は、委員の過半数の出席がなければ、開くことができない。
- 7 総会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。ただし、第3項第5号に掲げる事項にあつては、委員の総数の4分の3以上で決するものとする。
- 8 委員は、やむを得ない理由により総会に出席することができないときは、あらかじめ通知された事項について、書面により議決権を行使し、又は当該委員の所属する団体の職員を代理人として議決権を委任することができる。この場合において、当該委員は、総会に出席したものとみなす。
- 9 総会は、原則として公開とする。ただし、総会において個人情報を取り扱う場合その他会議を公開することにより総会の運営に支障が生ずると会長が認めるときは、全部又は一部を公開しないこととすることができる。
- 10 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を総会に出席させ、意見を聴取することができる。
- 11 第4項から前項までの規定にかかわらず、感染症のまん延を防止するため必要があるときその他やむを得ない事情により総会を招集することができないと会長が認めるときは、第3項各号に掲げる事項について書面により委員の意見を徴する方法により総会を行うことができる。この場合において、会長が指定する期日までに書面を提出した委員の2分の1（同項第5号に掲げる事項にあつては、委員の総数の4分の3）以上が当該事項について同意したときは、当該同意をもって総会の議決があったものとみなす。
- 12 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。
- （幹事会）
- 第7条 協議会の円滑な運営を図るため、必要に応じて協議会に幹事会を置くことができる。
- 2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、前条の規定に準じて会長が別に定める。
- （分科会）
- 第8条 第3条各号に掲げる事業について専門的な調査又は検討を行うため、必要に応じて協議会に分科会を置くことができる。
- 2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、第6条の規定に準じて会長が別に定める。
- （地域公共交通会議）
- 第9条 石狩地域の市町村の区域に係る事項を協議するため、道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）第9条の2に定める地域公共交通会議が設置された場合、これを協議会の分科会とする。
- 2 生活交通の確保に関する調整に際し、前項の地域公共交通会議の協議が調った場合は、当該地域公共交通会議の協議結果を協議会の協議結果とみなす。この場合における協議会の協議に係る権限は、地域公共交通会議に委任があつたものとみなす。
- （北海道生活交通確保対策協議会との関係）
- 第10条 生活交通の確保に関する計画の策定に際しては、原則として、協議会の協議結果を北海道生活交通確保対策協議会の協議結果とする。
- 2 協議会は、他の協議会との調整を要する事案等について北海道生活交通確保対策協議会の調整を求めることができるほか、生活交通確保の手法について助言・指導を求めることができる。
- （協議結果の尊重義務）
- 第11条 委員は、協議会において協議が調った事項については、その結果を尊重しなければならない。
-

(守秘義務)

第12条 委員並びに第6条第10項の規定により総会に出席した者、第7条に規定する幹事会に出席した者及び第8条に規定する分科会に出席した者は、個人情報その他協議会の運営上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(事務局)

第13条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。

- 2 事務局は、北海道石狩振興局地域創生部地域政策課に置く。
- 3 事務局には、事務局長、事務局次長その他必要な職員を置く。
- 4 事務局長は、北海道石狩振興局地域創生部長をもって充てる。
- 5 事務局は、次に掲げる業務を行う。

(1) 総会の運営に関する業務

(2) 協議会の経費の執行及び管理に関する業務

(3) 文書の收受、発送、編さん及び保存に関する業務

(4) 前3号に掲げるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項に関する業務

- 6 前各項に定めるもののほか、事務局の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(財務)

第14条 協議会の経費は、負担金、補助金、繰越金その他の収入をもって充てる。

- 2 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 3 監事は、協議会の会計の監査を行ったときは、その結果を会長に報告しなければならない。
- 4 前3項に定めるもののほか、財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議会が解散した場合の措置)

第15条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを清算し、清算後は、その結果を委員であった者に対し通知するものとする。

- 2 協議会が解散する際に有する残余財産の処分は、解散を議決した総会の時に議決を経て、その取扱いについて決定する。

(剰余金等の処理)

第16条 協議会は、決算において、剰余金が生じた場合には、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

- 2 協議会は、決算において、欠損金が生ずる見込みとなった場合には、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

(事故の処理)

第17条 協議会は、第3条各号に掲げる事業に起因する事故が生じたときは、総会の議決を経て、これを処理しなければならない。

(委任)

第18条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、令和4年4月25日から施行する。

附 則

この規約は、令和6年4月1日から施行する。

別表(第4条関係)

【委員】

R6.4改訂

区分	組織名	職名等	備考
地方公共団体	北海道石狩振興局	副局長	会長
		地域創生部長	副会長
	北海道空知総合振興局	地域創生部長	
	北海道後志総合振興局	地域創生部長	
	札幌市まちづくり政策局総合交通計画部	都市交通課長	監事
	小樽市総合政策部官民連携室	主幹	
	岩見沢市企画財政部	企画室長	
	江別市企画政策部	政策推進課参事	監事
	千歳市企画部	交通政策課長	
	恵庭市生活環境部生活環境課	生活環境課長	
	北広島市企画財政部	企画課長	
	石狩市企画経済部企画課	交通担当課長	
	当別町企画部	企画課長	
	新篠津村	企画政策課長	
	南幌町	まちづくり課長	
長沼町	都市整備課長		
公共交通事業者等	北海道旅客鉄道株式会社総合企画本部経営企画部MaaS・Kitaca事業室	室長	
	北海道中央バス株式会社	取締役執行役員バス事業部長	
	株式会社じょうてつ自動車事業部自動車部	部長	
	ジェイ・アール北海道バス株式会社	営業部担当部長	
	夕張鉄道株式会社	取締役社長	
	千歳相互観光バス株式会社	専務取締役	
	札幌ばんけい株式会社	代表取締役社長	
	北都交通株式会社	専務取締役	
	札幌第一観光バス株式会社	代表取締役社長	
	道南バス株式会社	営業部営業推進室長	
	あつまバス株式会社	代表取締役社長	
	有限会社新篠津交通	代表取締役	
	有限会社下段モータース	取締役専務	
	富士交通株式会社	取締役総務部長	
	一般社団法人北海道ハイヤー協会総務部	業務課長	
道路管理者	北海道開発局札幌開発建設部	都市圏道路計画課長	
	北海道空知総合振興局札幌建設管理部事業室	地域調整課長	
公安委員会・警察	北海道警察本部交通部交通規制課	交通規制課長	
北海道運輸局	札幌運輸支局	首席運輸企画専門官	
労働組合	北海道地方交通運輸産業労働組合協議会	副議長	

(2) さっぽろ連携中枢都市圏公共交通活性化協議会の開催経緯

	開催方式	開催年月日	報告事項・協議事項
令和4年度 第1回	書面開催	2022（令和4）年 4月19日（火）	協議会規約（案）について 令和4年度事業計画案及び予算案について 副会長及び監事の指名について 事務局規程など各種規程の制定について
第2回	対面・WEB 会議併用	2022（令和4）年 8月9日（火）	地域公共交通計画策定支援業務委託事業者の選定について 地域公共交通計画策定の手順について 各種調査内容について 各種検討内容について 検討スケジュールについて
第3回	対面・WEB 会議併用	2023（令和5）年 1月17日（火）	地域公共交通計画の構成について 地域公共交通計画（素案）について 地域公共交通の課題及び計画の基本的な方針について 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について
令和5年度 第1回	書面開催	2023（令和5）年 4月3日（月）	令和4年度歳入歳出暫定決算（案）について 令和5年度暫定事業計画（案）について 令和5年度歳入歳出暫定予算（案）について
第2回	対面・WEB 会議併用	2023（令和5）年 5月10日（水）	地域公共交通計画（原案）について
第3回	書面開催	2023（令和5）年 6月16日（金）	令和5年度事業計画（案）について 令和5年度歳入歳出予算（案）について 地域公共交通計画（案）について

(3) 各調査における設問内容

住民アンケート調査（配布用調査票）

さっぽろ連携中枢都市圏の公共交通に関するアンケート調査

1 あなたご自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別をお教え下さい。（〇は1つ）

1. 男性 2. 女性 3. 無回答

問2 あなたの年齢をお教え下さい。（〇は1つ）

1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～64歳 7. 65～74歳 8. 75歳以上

問3 現在あなたと同居している方をお教え下さい。（当てはまるもの全てに〇）

1. 一人暮らし 2. 配偶者 3. 子ども（年齢： 歳（最も年少の方））
4. 親 5. 孫 6. その他（ ）

問4 あなたのご職業をお教え下さい。（〇は1つ）

1. 会社員・団体職員 2. 公務員 3. 自営業 4. 主婦・主夫
5. パート・アルバイト 6. 小中学生 7. 高校生 8. 専門学生・大学生
9. 無職 10. その他（ ）

問5 あなたのお住まいの市町村と地区名をお教え下さい。（市町村は、選択肢1～4のうち、当てはまる1つに〇をつけて下さい。地区名は、市町村に続く町字名を記入して下さい。番地の記載は不要です。）

- 【市町村】 1. 当別町 2. 新篠津村 3. 南幌町 4. 長沼町
【地区名】（ ）

問6 あなたの家から一番近いバス停・鉄道駅名（近いほう）と家からの所要時間（徒歩）をお教え下さい。

- バス停・鉄道駅名（ ） 家からバス停・鉄道駅まで歩いて（ ）分

問7 あなたは普段、車（原付・バイクを含む）を運転されますか。（〇は1つ）

1. 運転している 2. 運転していない（運転免許証所持） 3. 運転免許証を持っていない

↳ 問8 回答後
問11 ^

↳ 問9 回答後
問11 ^

↳ 問9 ^

問8 【問7で「1. 運転している」と回答した方】

何歳くらいまで自分で運転したいと考えていますか。（年齢を記入）

また、今後、運転が困難になった場合の移動についてどのように考えていますか。（〇は1つ）

（ ）歳まで自分で運転する

- 【運転が困難になった場合】 1. バスや鉄道などの公共交通を利用することになる
2. 家族や知り合いに送迎してもらう
3. 長い距離の移動が必要のない市街地などへ引っ越す
4. その他（ ）

問9 【問7で「2. 運転していない（運転免許証所持）」「3. 運転免許証を持っていない」と回答した方】
自分以外が運転する車（タクシー・ハイヤーを除く）での移動状況をお教え下さい。（〇は1つ）

- 1. 自分の希望に合わせて家族や知り合いに比較的自由に送迎してもらえる
- 2. 家族や知り合いに送迎してもらえる時もある
- 3. 車で移動する方法はない

問10 【問7で「3. 運転免許証を持っていない」と回答した方】
運転免許証を持っていない理由をお教え下さい。（〇は1つ）

- 1. すでに自主返納した
- 2. 運転が困難（理由：)
- 3. 運転する理由がない（したくない）
- 4. 今後、取得予定)
- 5. その他（)

2 札幌市への日常的な移動についてお聞きします。

問11 札幌市を訪れる頻度をお教え下さい。（〇は1つ）

- 1. 週4～7回
- 2. 週2～3回
- 3. 週1回
- 4. 月1～3回
- 5. 年1回以上
- 6. 年1回未満

➡ **問15** へ

問12 札幌市を訪れる際の、主な目的をお教え下さい。（当てはまるもの全てに〇）

- 1. 通勤・通学
- 2. 買い物（日用品）
- 3. 買い物（買回り品（高級衣料、家具、家電など））
- 4. 通院
- 5. 官公庁・銀行・郵便局等への用事
- 6. 食事・観光・レジャー・趣味の活動
- 7. その他（)

問13 札幌市を訪れる際の、公共交通（タクシー・ハイヤーを除く）の利用についてお教え下さい。

① 公共交通で札幌市を訪れる頻度（〇は1つ）

- 1. 週4～7回
- 2. 週2～3回
- 3. 週1回
- 4. 月1～3回
- 5. 年1回以上
- 6. 年1回未満

➡ **問14** へ

② 公共交通で札幌市を訪れる際の主な目的（主なもの（最も頻度が高いもの）1つに〇）

- 1. 通勤・通学
- 2. 買い物（日用品）
- 3. 買い物（買回り品（高級衣料、家具、家電など））
- 4. 通院
- 5. 官公庁・銀行・郵便局等への用事
- 6. 食事・観光・レジャー・趣味の活動
- 7. その他（)

③ 公共交通で札幌市を訪れる際の主な目的地（主な箇所（最も頻度が高いもの）1つに〇）

- 1. 中央区
- 2. 北区
- 3. 東区
- 4. 白石区
- 5. 厚別区
- 6. 豊平区
- 7. 清田区
- 8. 南区
- 9. 西区
- 10. 手稲区
- 11. 分からない

④ 利用する公共交通（当てはまるもの全てに〇）

- 1. JR
- 2. 路線バス
- 3. 市町村営バス【コミュニティバス、町内循環バス、スクールバス、デマンドバスなど】
- 4. 札幌市営地下鉄
- 5. 札幌市電（路面電車）

⑤ 公共交通の乗継ぎの有無（〇は1つ）

- 1. 乗継ぎを行う
- 2. 乗継ぎを行わない

➡ **⑥** へ

➡ **⑦** へ

3 札幌市以外への日常的な移動についてお聞きします。

※在住の自治体および札幌市以外への移動についてご回答下さい。

問15 さっぽろ連携中枢都市圏のうち、移動頻度が最も高い市町村についてお教え下さい。(〇は1つ)

- | | | | | |
|---------|------------------|--------|---------|---------|
| 1. 小樽市 | 2. 岩見沢市 | 3. 江別市 | 4. 千歳市 | 5. 恵庭市 |
| 6. 北広島市 | 7. 石狩市 | 8. 当別町 | 9. 新篠津村 | 10. 南幌町 |
| 11. 長沼町 | 12. 上記の都市への移動はない | | | |

問20へ

問16 問15で選択した市町村へ訪れる頻度をお教え下さい。(〇は1つ)

1. 週4~7回 2. 週2~3回 3. 週1回 4. 月1~3回 5. 年1回以上 6. 年1回未満

問20へ

問17 問15で選択した市町村へ行く際の、主な目的をお教え下さい。(当てはまるもの全てに〇)

1. 通勤・通学 2. 買い物(日用品) 3. 買い物(買回り品(高級衣料、家具、家電など))
4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等への用事 6. 食事・観光・レジャー・趣味の活動
7. その他()

問18 問15で選択した市町村へ行く際の、公共交通(タクシー・ハイヤーを除く)の利用についてお教え下さい。

① 公共交通の利用頻度(〇は1つ)

1. 週4~7回 2. 週2~3回 3. 週1回 4. 月1~3回 5. 年1回以上 6. 年1回未満

問19へ

② 利用する公共交通(当てはまるもの全てに〇)

1. JR 2. 路線バス
3. 市町村営バス【コミュニティバス、町内循環バス、スクールバス、デマンドバスなど】

③ 公共交通の乗継ぎの有無(〇は1つ)

1. 乗継ぎを行う 2. 乗継ぎを行わない

問4へ

問5へ

④ 公共交通の乗継ぎ方法(公共交通は②の選択肢から1つ選択、乗継ぎ駅は自由記述)

1. 1回目の乗継ぎ【公共交通：()から()に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：()】
2. 2回目の乗継ぎ【公共交通：()から()に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：()】
3. 3回目の乗継ぎ【公共交通：()から()に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：()】

■回答例：札幌駅でJRから路線バスに乗り継ぐ場合

【公共交通：(1)から(2)に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：(札幌駅)】

⑤ 公共交通に対する意見(当てはまるもの全てに〇)

1. 運行便数が増えるとよい 2. 運行時間帯が合わない
3. 運賃がもっと安いとよい 4. 車両の乗降がもっと楽だとよい
5. 路線や時刻、予約の仕方などがもっとわかりやすく簡単だとよい
6. 乗継ぎの接続時間がもっと短いとよい 7. 乗継ぎの待ち空間がもっと快適だとよい
8. 今のバス・鉄道で問題なく移動できている
9. その他()

⑥ 季節による公共交通の利用頻度の変化（○は1つ）

1. 冬期は利用頻度が減る 2. 冬期は利用頻度が増える 3. 季節による利用頻度の変化はない

⑦ 公共交通以外の手段の利用有無（○は1つ）

1. 公共交通以外の交通手段を利用することもある 2. 公共交通以外の交通手段を利用することはない

↳ 問19 へ

↳ 問20 へ

問19 問15で選択した市町村へ行く際の、公共交通以外の移動手段についてお教え下さい。

① 利用する公共交通以外の移動手段（当てはまるもの全てに○）

1. 自家用車（自分で運転） 2. 自家用車（家族等による送迎） 3. タクシー・ハイヤー
4. 徒歩・自転車のみ 5. その他（ ）

② 公共交通以外の手段を利用する理由（当てはまるもの全てに○）

1. 車などで問題なく移動できており、バス・鉄道を使う必要がないため
2. 希望の時間帯にあう便がないため 3. 家からバス停・駅までが遠いため
4. 目的地からバス停・駅までが遠いため 5. 運賃が高いため
6. 車両の乗降が大変なため 7. 路線や時刻、予約の仕方などがよくわからないため
8. バス・鉄道の乗継ぎが必要なため 9. バス・鉄道の乗継ぎの待ち時間が長い
10. 感染症対策のため
11. その他（ ）

4 公共交通施策についてご意見をお聞きます。

問20 全国的に採算性の確保できない路線を税金等による補助で維持したり、ドライバーの確保が難しいという状況がある中で、今後、さっぽろ連携中枢都市圏の公共交通を維持するための方針について、ご意見をお教え下さい。（それぞれ最も当てはまる1つに○）

公共交通の維持方針	理解できる			
	理解できる	やや理解できる	あまり理解できない	まったく理解できない
①運行にかかる経費を税金等から補助し、サービス水準を維持する	1	2	3	4
②利用料金の値上げを行い、サービス水準を維持する	1	2	3	4
③運行経費を抑えるため※、運行頻度を減らす	1	2	3	4
④運行経費を抑えるため※、乗車に事前予約が必要な運用とする	1	2	3	4
⑤運行経費を抑えるため※、目的地までに乗継ぎが必要な運用とする	1	2	3	4
⑥運行経費を抑えるため※、目的地まで時間がかかる運用とする	1	2	3	4
⑦ドライバー確保が不要な自動運転車両を導入する	1	2	3	4

※運行経費を抑えることで、「税金等による補助の負担」や「利用料金の値上げ」を抑制することとなります。

問21 今後、さっぽろ連携中枢都市圏における移動の利便性を向上していくうえで、交通に関する新たな仕組みが導入された場合に、利用を考えられるかご意見をお教え下さい。（それぞれ最も当てはまる1つに○）

仕組み	導入された場合に利用する			
	そう思う	ややそう思う	そう思わない	まったく思わない
①スマホやPC等から複数の交通手段を組合せた経路検索や予約・支払いが一括で可能となる仕組みの導入	1	2	3	4
②事前登録・予約を行い、指定された時間に指定された場所へ送迎するデマンド交通の導入（予約の組合せに応じて、ピックアップにかかる時間や目的地までの所要時間は変動する）	1	2	3	4

5 その他

問22 最後に、さっぽろ連携中枢都市圏の公共交通全般についてご意見等がございましたら、下記に自由にお答え下さい。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
 回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
 10月10日（月・祝）までに、郵便ポストに投函して下さい。（切手不要）

住民アンケート調査（WEBモニタ用設問）

さっぽろ連携中枢都市圏の公共交通に関するアンケート調査

1 あなたご自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別をお教え下さい。（〇は1つ）

1. 男性 2. 女性 3. 無回答

問2 あなたの年齢をお教え下さい。（数値を入力）

() 歳

問3 現在あなたと同居している方をお教え下さい。（当てはまるもの全てに〇）

1. 一人暮らし 2. 配偶者 3. 子ども（年齢： 歳（最も年少の方））
4. 親 5. 孫 6. その他（)

問4 あなたのご職業をお教え下さい。（〇は1つ）

1. 会社員・団体職員 2. 公務員 3. 自営業 4. 主婦・主夫
5. パート・アルバイト 6. 小中学生 7. 高校生 8. 専門学生・大学生
9. 無職 10. その他（)

問5 あなたのお住まいの市町村と地区名をお教え下さい。（市町村は、選択肢1～8のうち、当てはまる1つに〇をつけて下さい。地区名は、市町村に続く町字名を記入して下さい。番地の記載は不要です。）

【市町村】 1. 札幌市 2. 小樽市 3. 岩見沢市 4. 江別市
5. 千歳市 6. 恵庭市 7. 北広島市 8. 石狩市
【地区名】 ()

問6 あなたの家から一番近いバス停・鉄道駅名（近いほう）と家からの所要時間（徒歩）をお教え下さい。

バス停・鉄道駅名 () 家からバス停・鉄道駅まで歩いて () 分

問7 あなたは普段、車（原付・バイクを含む）を運転されますか。（〇は1つ）

1. 運転している 2. 運転していない（運転免許証所持） 3. 運転免許証を持っていない

問8 回答後
問11 ^

問9 回答後
問11 ^

問9 ^

3 札幌市以外への日常的な移動についてお聞きします。

※在住の自治体および札幌市以外への移動についてご回答下さい。

問15 さっぽろ連携中枢都市圏のうち、移動頻度が最も高い市町村についてお教え下さい。(〇は1つ)

- | | | | | |
|---------|------------------|--------|---------|---------|
| 1. 小樽市 | 2. 岩見沢市 | 3. 江別市 | 4. 千歳市 | 5. 恵庭市 |
| 6. 北広島市 | 7. 石狩市 | 8. 当別町 | 9. 新篠津村 | 10. 南幌町 |
| 11. 長沼町 | 12. 上記の都市への移動はない | | | |

→ **問20** へ

問16 問15で選択した市町村へ訪れる頻度をお教え下さい。(〇は1つ)

- | | | | | | |
|----------|----------|--------|----------|----------|----------|
| 1. 週4~7回 | 2. 週2~3回 | 3. 週1回 | 4. 月1~3回 | 5. 年1回以上 | 6. 年1回未満 |
|----------|----------|--------|----------|----------|----------|

→ **問20** へ

問17 問15で選択した市町村へ行く際の、主な目的をお教え下さい。(当てはまるもの全てに〇)

- | | | |
|-----------|--------------------|----------------------------|
| 1. 通勤・通学 | 2. 買い物(日用品) | 3. 買い物(買回り品(高級衣料、家具、家電など)) |
| 4. 通院 | 5. 官公庁・銀行・郵便局等への用事 | 6. 食事・観光・レジャー・趣味の活動 |
| 7. その他() | | |

問18 問15で選択した市町村へ行く際の、公共交通(タクシー・ハイヤーを除く)の利用についてお教え下さい。

① 公共交通の利用頻度(〇は1つ)

- | | | | | | |
|----------|----------|--------|----------|----------|----------|
| 1. 週4~7回 | 2. 週2~3回 | 3. 週1回 | 4. 月1~3回 | 5. 年1回以上 | 6. 年1回未満 |
|----------|----------|--------|----------|----------|----------|

→ **問19** へ

② 利用する公共交通(当てはまるもの全てに〇)

- | | |
|--|---------------|
| 1. JR | 2. 路線バス |
| 3. 市町村営バス【コミュニティバス、町内循環バス、スクールバス、デマンドバスなど】 | |
| 4. 札幌市営地下鉄 | 5. 札幌市電(路面電車) |

③ 公共交通の乗継ぎの有無(〇は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 乗継ぎを行う | 2. 乗継ぎを行わない |
|-----------|-------------|

→ **④** へ

→ **⑤** へ

④ 公共交通の乗継ぎ方法(公共交通は②の選択肢から1つ選択、乗継ぎ駅は自由記述)

- | |
|--|
| 1. 1回目の乗継ぎ【公共交通：()から()に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：()】 |
| 2. 2回目の乗継ぎ【公共交通：()から()に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：()】 |
| 3. 3回目の乗継ぎ【公共交通：()から()に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：()】 |

■回答例：札幌駅でJRから路線バスに乗り継ぐ場合

【公共交通：(1)から(2)に乗継ぎ、乗継ぎ駅など：(札幌駅)】

⑤ 公共交通に対する意見(当てはまるもの全てに〇)

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1. 運行便数が増えるとうい | 2. 運行時間帯が合わない |
| 3. 運賃が増えるとうい | 4. 車両の乗降が増えるとうい |
| 5. 路線や時刻、予約の仕方などがもっとわかりやすく簡単だとよい | |
| 6. 乗継ぎの接続時間がもっと短いとうい | 7. 乗継ぎの待合空間が増えるとうい |
| 8. 今のバス・鉄道で問題なく移動できている | |
| 9. その他 () | |

⑥ 季節による公共交通の利用頻度の変化（〇は1つ）

1. 冬期は利用頻度が減る 2. 冬期は利用頻度が増える 3. 季節による利用頻度の変化はない

⑦ 公共交通以外の手段の利用有無（〇は1つ）

1. 公共交通以外の交通手段を利用することもある 2. 公共交通以外の交通手段を利用することはない

↳ 問19 ^

↳ 問20 ^

問19 問15で選択した市町村へ行く際の、公共交通以外の移動手段についてお教え下さい。

① 利用する公共交通以外の移動手段（当てはまるもの全てに〇）

1. 自家用車（自分で運転） 2. 自家用車（家族等による送迎） 3. タクシー・ハイヤー
4. 徒歩・自転車のみ 5. その他（ ）

② 公共交通以外の手段を利用する理由（当てはまるもの全てに〇）

1. 車などで問題なく移動できており、バス・鉄道を使う必要がないため
2. 希望の時間帯にあう便がないため 3. 家からバス停・駅までが遠いため
4. 目的地からバス停・駅までが遠いため 5. 運賃が高いため
6. 車両の乗降が大変なため 7. 路線や時刻、予約の仕方などがよくわからないため
8. バス・鉄道の乗継ぎが必要なため 9. バス・鉄道の乗継ぎの待ち時間が長い
10. 感染症対策のため
11. その他 []

4 公共交通施策についてご意見をお聞きします。

問20 全国的に採算性の確保できない路線を税金等による補助で維持したり、ドライバーの確保が難しいという状況がある中で、今後、さっぽろ連携中枢都市圏の公共交通を維持するための方針について、ご意見をお教え下さい。（それぞれ最も当てはまる1つに○）

公共交通の維持方針	理解できる	やや理解できる	あまり理解できない	まったく理解できない
①運行にかかる経費を税金等から補助し、サービス水準を維持する	1	2	3	4
②利用料金の値上げを行い、サービス水準を維持する	1	2	3	4
③運行経費を抑えるため※、運行頻度を減らす	1	2	3	4
④運行経費を抑えるため※、乗車に事前予約が必要な運用とする	1	2	3	4
⑤運行経費を抑えるため※、目的地までに乗継ぎが必要な運用とする	1	2	3	4
⑥運行経費を抑えるため※、目的地まで時間がかかる運用とする	1	2	3	4
⑦ドライバー確保が不要な自動運転車両を導入する	1	2	3	4

※運行経費を抑えることで、「税金等による補助の負担」や「利用料金の値上げ」を抑制することとなります。

問21 今後、さっぽろ連携中枢都市圏における移動の利便性を向上していくうえで、交通に関する新たな仕組みが導入された場合に、利用を考えられるかご意見をお教え下さい。（それぞれ最も当てはまる1つに○）

仕組み	導入された場合に利用する			
	そう思う	ややそう思う	そう思わない	まったく思わない
①スマホやPC等から複数の交通手段を組合せた経路検索や予約・支払いが一括で可能となる仕組みの導入	1	2	3	4
②事前登録・予約を行い、指定された時間に指定された場所へ送迎するデマンド交通の導入（予約の組合せに応じて、ピックアップにかかる時間や目的地までの所要時間は変動する）	1	2	3	4

5 その他

問22 最後に、さっぽろ連携中枢都市圏の公共交通全般についてご意見等がございましたら、下記に自由にお答え下さい。

高校生アンケート調査（WEB回答フォーム用設問）

設問内容

大問1 あなたご自身のことについてお聞きします。

設問1. あなたが通う学校名をご回答ください。【単一回答】

- | | | |
|---------------|---------------|-------------|
| 1)札幌東高等学校 | 2)札幌西高等学校 | 3)札幌南高等学校 |
| 4)札幌北高等学校 | 5)札幌月寒高等学校 | 6)札幌啓成高等学校 |
| 7)札幌北陵高等学校 | 8)札幌手稲高等学校 | 9)札幌丘珠高等学校 |
| 10)札幌西陵高等学校 | 11)札幌白石高等学校 | 12)札幌東陵高等学校 |
| 13)札幌南陵高等学校 | 14)札幌東豊高等学校 | 15)札幌厚別高等学校 |
| 16)札幌真栄高等学校 | 17)札幌あすかぜ高等学校 | 18)札幌稲雲高等学校 |
| 19)札幌英藍高等学校 | 20)札幌平岡高等学校 | 21)札幌白陵高等学校 |
| 22)札幌国際情報高等学校 | 23)札幌東商業高等学校 | 24)札幌工業高等学校 |
| 25)札幌琴似工業高等学校 | 26)江別高等学校 | 27)野幌高等学校 |
| 28)大麻高等学校 | 29)千歳高等学校 | 30)千歳北陵高等学校 |
| 31)恵庭南高等学校 | 32)恵庭北高等学校 | 33)北広島高等学校 |
| 34)北広島西高等学校 | 35)石狩翔陽高等学校 | 36)石狩南高等学校 |
| 37)当別高等学校 | | |

設問1で「6)札幌啓成高等学校、22)札幌国際情報高等学校、23)札幌東商業高等学校、24)札幌工業高等学校、25)札幌琴似工業高等学校、26)江別高等学校、29)千歳高等学校、31)恵庭南高等学校、37)当別高等学校」を選択した場合のみ回答

設問2. あなたの通う学科をご回答ください。【単一回答】

- 1) 普通科 2) 普通科以外の専門学科・職業学科

設問3. あなたがお住いの市町村名をご回答ください。【単一回答】

- 1) 札幌市 2) 小樽市 3) 岩見沢市 4) 江別市 5) 千歳市
6) 恵庭市 7) 北広島市 8) 石狩市 9) 当別町 10) 新緑津村
11) 南幌町 12) 長沼町 13) その他（自由記入： ）

設問4. あなたの自宅から一番近い公共交通機関の乗り場をご回答ください。【単一回答】

- 1) 鉄道駅（地下鉄・路面電車を含む） 2) バス停

設問5. あなたの自宅から一番近い公共交通機関の乗り場の鉄道駅名・バス停名をご回答ください。

自由記述（ ）

設問6. あなたの自宅から一番近い鉄道駅・バス停へ家から歩いた場合の所要時間をご回答ください。

【単一回答】

- 1) 5分未満 2) 5～9分 3) 10～14分 4) 15～19分
5) 20～29分 6) 30～59分 7) 60分以上

設問 13. 公共交通に対する意見をご回答ください。【複数回答可】

- 1) 少し早い時間帯の運行便があるとよい
- 2) 少し遅い時間帯の運行便があるとよい
- 3) 運行便数が増えるとよい
- 4) 運賃がもっと安いとよい
- 5) 車両の乗降がもっと楽だとよい
- 6) 路線や時刻、予約の仕方がもっとわかりやすいとよい
- 7) 乗継ぎの接続時間がもっと短いとよい
- 8) 乗継ぎの待合空間がもっと快適だとよい
- 9) 今の鉄道・バスで問題なく移動できている

設問 14. 通学で公共交通を利用しない場合の移動手段をご回答ください。【単一回答】

- 1) 家族等の送迎
- 2) 徒歩・自転車
- 3) その他

設問 15. 普段は公共交通以外を利用している理由についてご回答ください。【複数回答可】

- 1) 家族等の送迎や徒歩・自転車で問題なく移動できるため
- 2) ちょうどいい時間の便がないため
- 3) 家からバス停・駅までが遠いため
- 4) 学校がバス停・駅から遠いため
- 5) 運賃が高いため
- 6) 路線や時刻、予約の仕方がよくわからないため
- 7) バス・鉄道の乗継ぎが不便なため
- 8) バス・鉄道の乗り継ぎの待ち時間が長い

設問 8 で「3) 公共交通は利用しない」を選択した場合の分岐

設問 16. 通学の際に、主に利用する移動手段をご回答ください。【単一回答】

- 1) 家族等の送迎
- 2) 徒歩・自転車
- 3) その他

設問 17. 公共交通を利用しない理由についてご回答ください。【複数回答可】

- 1) 家族等の送迎や徒歩・自転車で問題なく移動できているため
- 2) ちょうどいい時間の便がないため
- 3) 家からバス停・駅までが遠いため
- 4) 学校がバス停・駅から遠いため
- 5) 運賃が高いため
- 6) 路線や時刻、予約の仕方がよくわからないため
- 7) バス・鉄道の乗継ぎが不便なため
- 8) バス・鉄道の乗り継ぎの待ち時間が長い

大問3 公共交通全般についてお聞きします。

設問 18. 今後、さっぽろ連携中枢都市圏における移動の利便性を向上していくうえで、交通に関する新たな仕組みが導入された場合に、利用を考えられるかご意見をお教え下さい。【各単一回答】

仕組み	導入された場合に利用する			
	そう思う	ややそう思う	そう思わない	まったく思わない
①スマホや PC 等から複数の交通手段を合わせた経路検索や予約・支払いが一括で可能となる仕組みの導入	1	2	3	4
②事前登録・予約を行い、指定された時間に指定された場所へ送迎するデマンド交通の導入（予約の組合せに応じて、ピックアップにかかる時間や目的地までの所要時間は変動する）	1	2	3	4

設問 19. その他、公共交通全般についてご意見等がございましたら、下記に自由にお答えください。

来訪者アンケート調査（WEBモニタ用設問）

■スクリーニング調査

下記の設問によるスクリーニング調査を実施し、居住地から当圏域への来訪経験より Web モニタを抽出する。

【調査タイトル】

札幌市近郊地域への来訪経験等に関するアンケート（事前調査）

【前段説明】

札幌市近郊地域へ来訪する際の移動実態に関する調査に先立つ事前調査として、当地域への来訪経験をお伺いいたしますので、ご協力のほど、お願いいたします。

なお、本調査の回答は、全て統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。

【設問】

設問 1. あなたがお住まいの地域をお答えください。

※選択肢として北海道内（市町村名）＋北海道外（46都府県名）を掲載

→「当圏域内在住者」の方は、調査終了

→「当圏域外在住者」の方は、設問 2 へ

設問 2. あなたが直近 3 年の間に、観光・レジャー

を目的として、来訪した経験のある下記の

札幌市近郊の市町村をすべてお答えください。

（新千歳空港など、経由地として通過した

市町村は除きます）【複数回答可】

- | | |
|------------------------------|----------|
| 1) 札幌市 | 2) 小樽市 |
| 3) 岩見沢市 | 4) 江別市 |
| 5) 千歳市 | 6) 恵庭市 |
| 7) 北広島市 | 8) 石狩市 |
| 9) 当別町 | 10) 新篠津村 |
| 11) 南幌町 | 12) 長沼町 |
| 13) 直近 3 年間に上記を来訪
したことがない | |



※選択肢として当圏域の市町村名＋「来訪したことがない」の選択肢を掲載

→「13) 来訪したことがない」方は、調査終了

→「1)～12)」を選択した方は、本調査へ

■本調査

スクリーニング調査で抽出した Web モニタを対象として、下記の内容による本調査を行う。

【調査タイトル】

札幌市近郊地域への来訪状況等に関するアンケート（本調査）

【前段説明】

本調査においては、札幌市近郊地域を6のエリアに分割し、観光で来訪する際の移動に関する実態やニーズについて、エリアごとに詳しくお伺いさせていただきます。ご協力のほど、お願いいたします。

なお、本調査の回答は、全て統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。



設問1. あなたが、各エリアを観光・レジャー目的で訪問する頻度をお教えてください。

- 1) 月1回以上 2) 半年に1回以上 3) 年に1回以上
4) 年に1回未満

※SC設問2で選択した市町村から、選択されたエリアに関して全て回答

設問2. あなたが各エリアを観光・レジャー目的で訪問した時期をお教えてください。【複数回答可】

- 1) 通常期(4月～11月頃) 2) 冬期(12月～3月頃)

※SC設問2で選択した市町村から、選択されたエリアに関して全て回答

設問2で「1) 通常期(4月～11月頃)」を選択されたエリアのみ

設問3. あなたが通常期(4～11月)に各エリアを観光・レジャー目的で訪問した際に、利用した交通手段についてお答えください(道外在住の方は、北海道到着後に利用した交通手段のみ)。【複数回答可】

- 1) 自家用車(レンタカーを含む) 2) タクシー・ハイヤー
3) 鉄道 4) 高速バス 5) 路線バス 6) 貸切バス
7) その他()

※SC設問2で選択した市町村から、選択されたエリアに関して全て回答

設問2で「2) 冬期(12月～3月頃)」を選択されたエリアのみ

設問4. あなたが冬期(12～3月)に各エリアを観光・レジャー目的で訪問した際に、利用した交通手段についてお答えください(道外在住の方は、北海道到着後に利用した交通手段のみ)。【複数回答可】

- 1) 自家用車(レンタカーを含む) 2) タクシー・ハイヤー
3) 鉄道 4) 高速バス 5) 路線バス 6) 貸切バス
7) スキーバス 8) その他()

※SC設問2で選択した市町村から、選択されたエリアに関して全て回答

※設問2で1)と2)両方を選択されたエリアについては、設問3と設問4の両方を回答

設問3および設問4で「3)～5)」の選択肢を1つでも選択されたエリアのみ

設問5. 各エリアを訪問する際に利用された公共交通について、ご意見をお答えください。【複数回答可】

- 1) 運行便数がもう少し増えるとよい
- 2) 運行時間帯が少し合わない
- 3) 運賃がもう少し安いとよい
- 4) 車両の乗降がもう少し楽だとよい
- 5) 路線や時刻、予約の仕方などがもう少しわかりやすく簡単だとよい
- 6) 乗継ぎの接続時間がもう少し短いとよい
- 7) 乗継ぎの待合空間がもう少し快適だとよい
- 8) 冬期になれない雪道を運転せずにすんでよかった
- 9) 今のバス・鉄道で問題なく移動できている
- 10) その他()

※SC設問2で選択した市町村から、選択されたエリアに関して全て回答

設問3および設問4で「3)～5)以外」の選択肢を1つでも選択されたエリアのみ

設問6. 各エリアを訪問する際に公共交通以外を利用された理由について、お答えください。【複数回答可】

- 1) 車などで問題なく移動できており、バス・鉄道を使う必要がないため
- 2) 希望の時間帯にあう便がないため
- 3) 目的地からバス停・駅までが遠いため
- 4) バス・鉄道の乗継ぎが必要で不便なため
- 5) バス・鉄道の運賃が高いため
- 6) 路線や時刻、予約の仕方などがよくわからないため
- 7) その他()

※SC設問2で選択した市町村から、選択されたエリアに関して全て回答

SC設問2で来訪経験ありと選択しなかったエリアのみ

設問7. あなたが、各エリアを直近3年間の観光・レジャーを目的とした来訪したことがない理由をお教えてください。【複数回答可】

- 1) 3年以上前に来訪した経験があるため
- 2) 来訪する目的がないため
- 3) 来訪したいと思っているが、アクセスが不便・アクセスする手段がないため
- 4) その他()

※SC設問2で選択した市町村から、選択しなかったエリアに関して全て回答

全員回答

設問8. 札幌市近郊地域の公共交通全般についてご意見等がございましたら、下記に自由にお答えください。

【自由記述】

設問9. 最後に、あなたの年齢をお答えください。

()歳【半角数字のみ】

バス乗込調査（調査票）

バス利用に関するアンケート調査

【調査主体】 さっぽろ連携中枢都市圏地域公共交通活性化協議会（事務局：北海道 石狩振興局 地域創造部）

このアンケート調査は、将来の公共交通について検討するため、路線バスの利用実態を把握することを目的としています。本調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

■あなたの職業、年齢、バス利用の目的、頻度、区間等をお答え下さい。

あなたの職業	1. 小学生 2. 中学生 3. 高校生 4. 大学生・専門学生 5. パート・アルバイト 6. 会社員・公務員 7. 農業 8. 自営業・自由業 9. 主婦・主夫 10. 無職・その他
あなたの年齢	1. 20歳未満 2. 20～39歳 3. 40～59歳 4. 60～64歳 5. 65～74歳 6. 75歳以上
このバスの利用目的	1. 通勤・通学 2. 通院 3. 買物 4. レジャー 5. 観光 6. 役場、郵便局、銀行などへの用事 7. 趣味・習い事など 8. 帰宅 9. その他（ ）
このバスの利用頻度	1. 週5日以上利用 2. 週3～4日利用 3. 週1～2日利用 4. 月に数日利用 5. 年に数日利用 6. ほとんど利用しない 7. 初めて利用した
利用区間と移動手段	乗ったバス停（ ） バス停までの交通手段 1. 徒歩 2. その他（ ） 降りるバス停（ ） バス停からの交通手段 1. 徒歩 2. その他（ ）

■ご利用のバスの満足度についてお答え下さい。（初めて回答する方のみ）

項目	そう思う	やや そう思う	どちら でもない	そう 思わない	まったく 思わない
運行本数が充分である	5	4	3	2	1
運賃が適切である	5	4	3	2	1
利用したい時間帯に運行されている	5	4	3	2	1
行きたいところに行けている	5	4	3	2	1
目的地までにかかる時間が適切である	5	4	3	2	1
時刻表の通りに運行されている	5	4	3	2	1
自宅からバス停まで無理なく行ける	5	4	3	2	1
バス停・待合所がきちんと整備されている	5	4	3	2	1
他の公共交通との乗り継ぎが良い	5	4	3	2	1

調査へのご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、バスを降りるまでに調査員にお渡し下さい。

◆ 調査員記入欄 ◆ 便番（ ） 乗停番（ ） 降停番（ ）

(4) バス乗込調査結果の抜粋

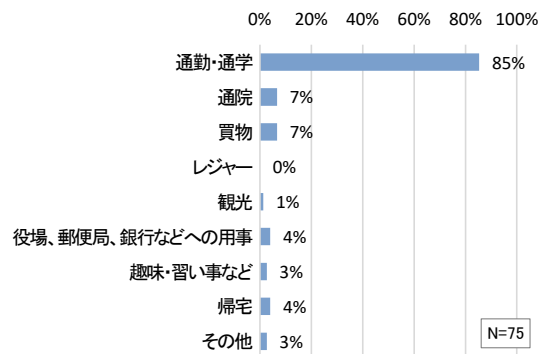
No.1 宮65 小樽線

■便別利用者数（目視調査結果）

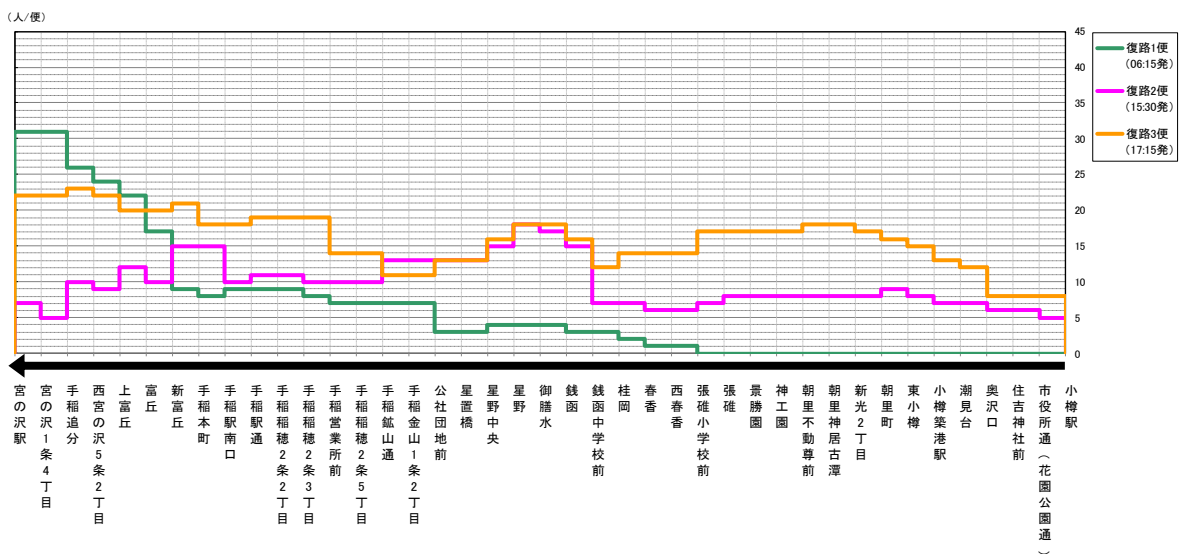
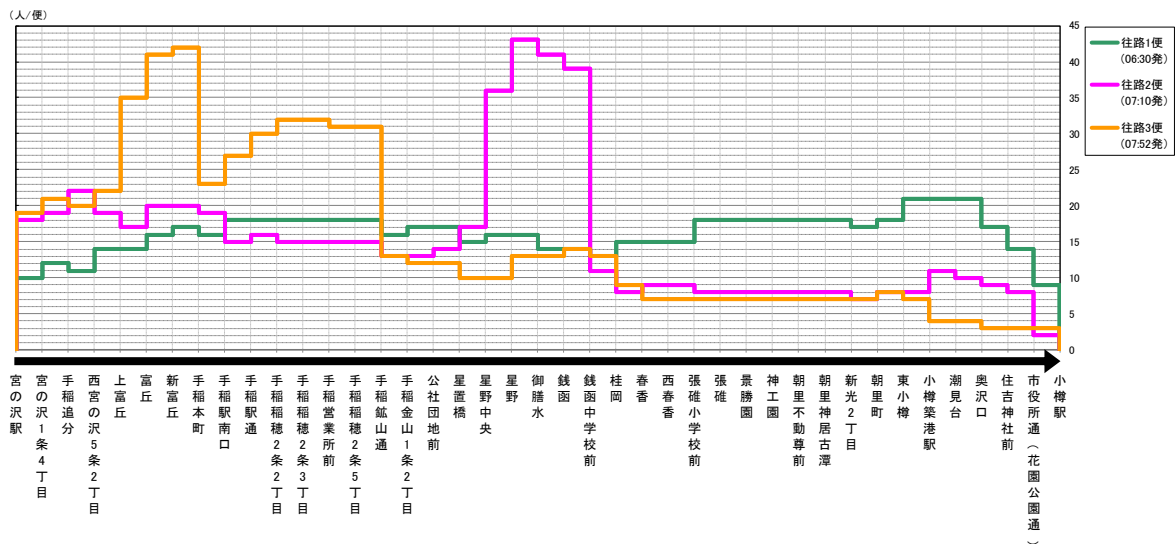
宮の沢駅⇒小樽駅		小樽駅⇒宮の沢駅	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(06:30発)	41	復路1便(06:15発)	37
往路2便(07:10発)	75	復路2便(15:30発)	45
往路3便(07:52発)	74	復路3便(17:15発)	69
合計	190	合計	151

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



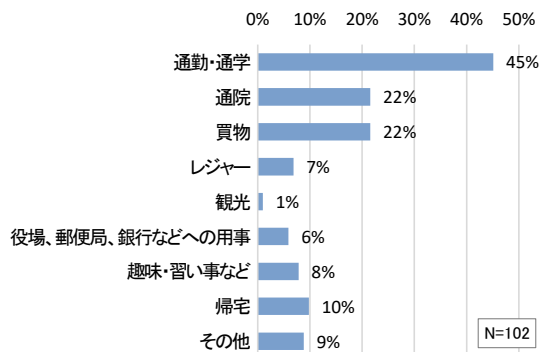
No.2 手65 小樽線

■便別利用者数（目視調査結果）

手稲駅南口⇒小樽駅		小樽駅⇒手稲駅南口	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(09:15発)	26	復路1便(07:10発)	26
往路2便(10:55発)	19	復路2便(08:05発)	57
往路3便(12:25発)	17	復路3便(09:30発)	21
往路4便(13:55発)	29	復路4便(10:20発)	19
往路5便(14:55発)	47	復路5便(11:30発)	14
往路6便(16:10発)	32	復路6便(13:05発)	19
往路7便(17:55発)	20	復路7便(14:30発)	11
往路8便(19:40発)	5	復路8便(18:10発)	11
合計	195	合計	178

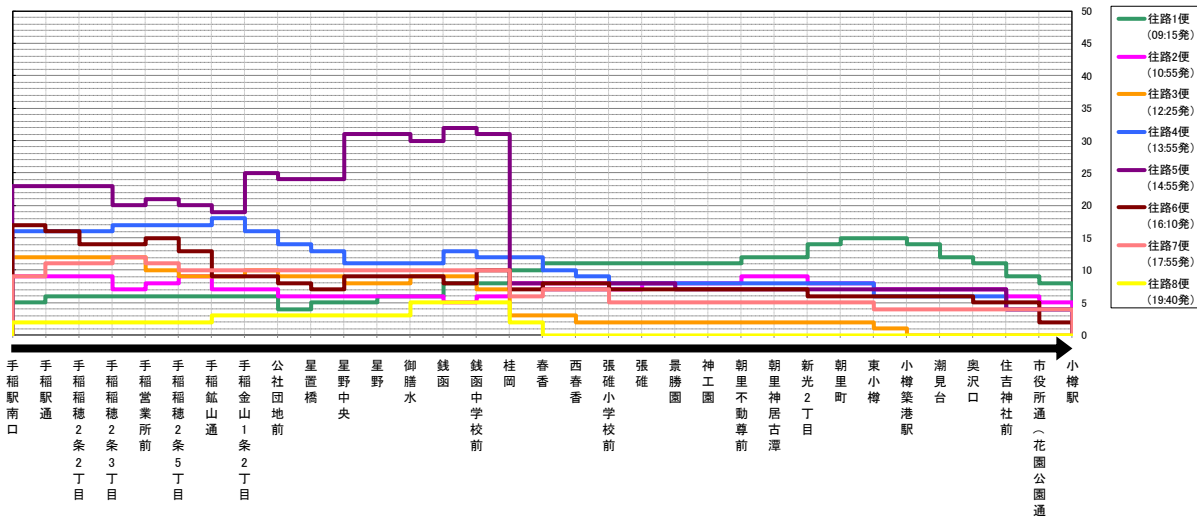
単位:人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）

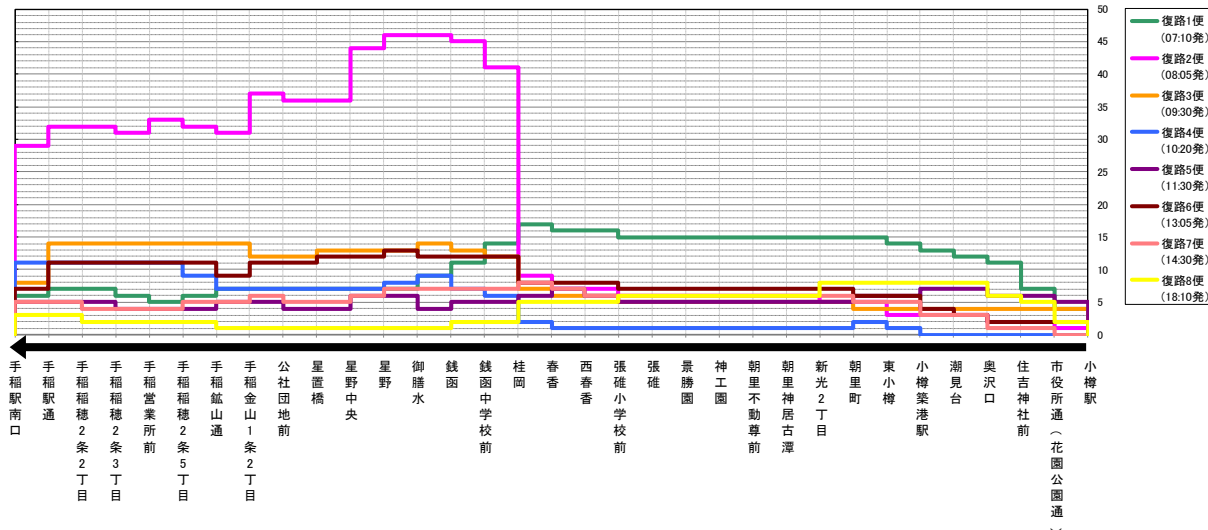


■各バス停の乗降人数（目視調査結果）

(人/便)



(人/便)



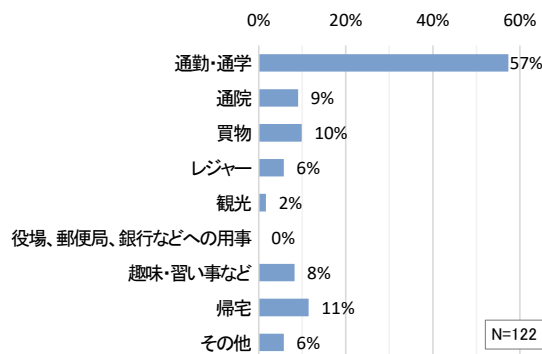
No.3 高速くりやま号（札幌・栗山線）

■便別利用者数（目視調査結果）

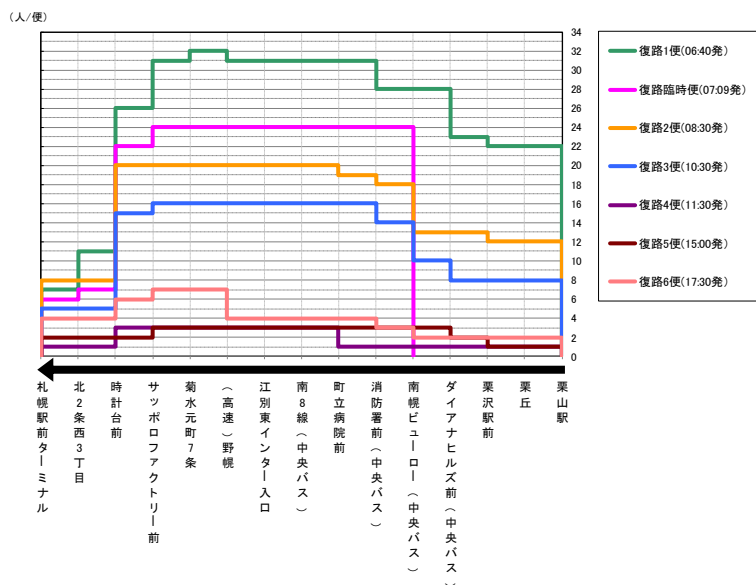
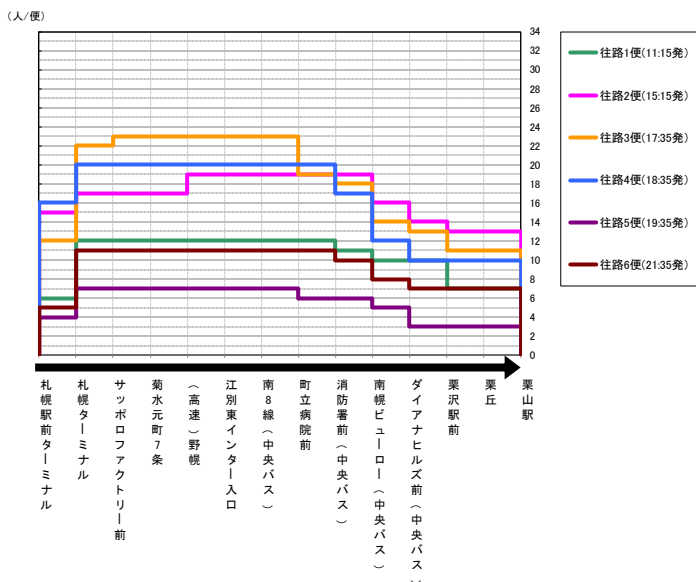
札幌駅前ターミナル⇒栗山駅		栗山駅⇒札幌駅前ターミナル	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(11:15発)	12	復路1便(06:40発)	32
往路2便(15:15発)	19	復路臨時便(07:09発)	24
往路3便(17:35発)	23	復路2便(08:30発)	21
往路4便(18:35発)	20	復路3便(10:30発)	17
往路5便(19:35発)	8	復路4便(11:30発)	3
往路6便(21:35発)	11	復路5便(15:00発)	3
-	-	復路6便(17:30発)	7
合計	93	合計	107

単位:人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



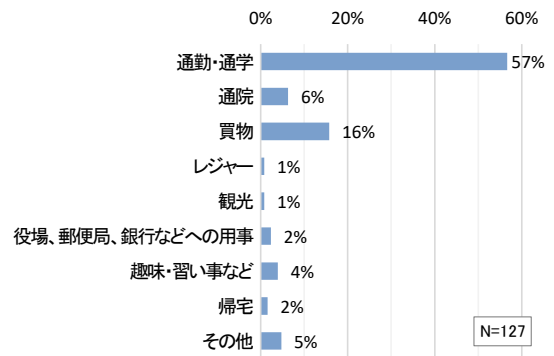
No.4 札江線

■ 便別利用者数（目視調査結果）

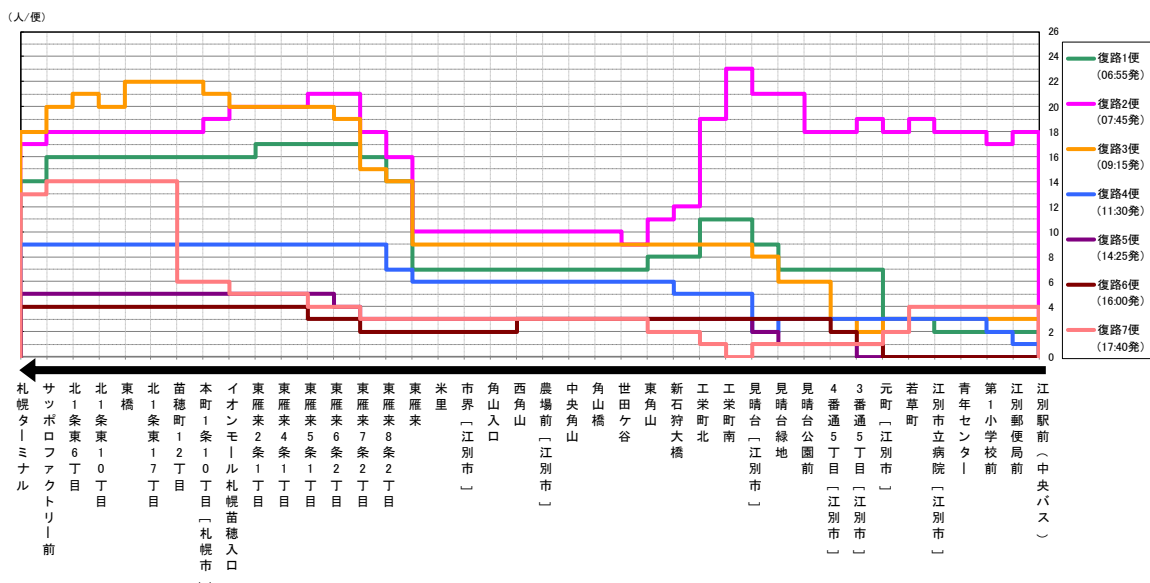
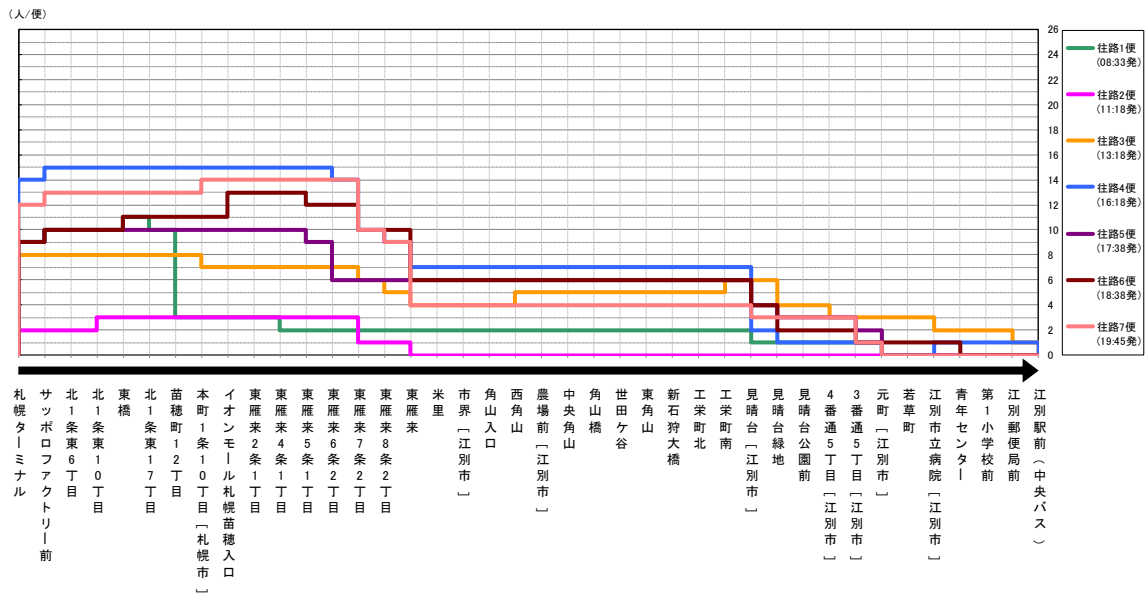
札幌ターミナル⇒江別駅前		江別駅前⇒札幌ターミナル	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(08:33発)	11	復路1便(06:55発)	21
往路2便(11:18発)	4	復路2便(07:45発)	38
往路3便(13:18発)	11	復路3便(09:15発)	26
往路4便(16:18発)	16	復路4便(11:30発)	12
往路5便(17:38発)	10	復路5便(14:25発)	5
往路6便(18:38発)	13	復路6便(16:00発)	5
往路7便(19:45発)	14	復路7便(17:40発)	18
合計	79	合計	125

単位: 人

■ 利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■ 各バス停の乗降人数（目視調査結果）



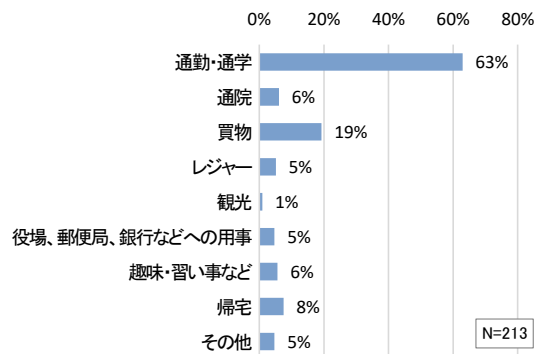
No.5 札幌代行線（札幌代行線①）

■便別利用者数（目視調査結果）

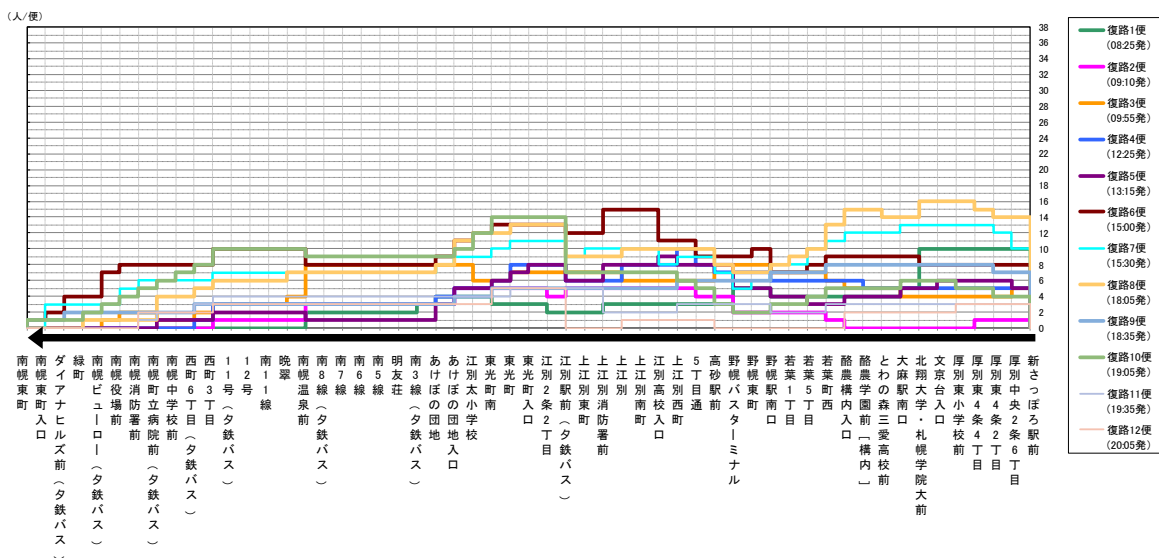
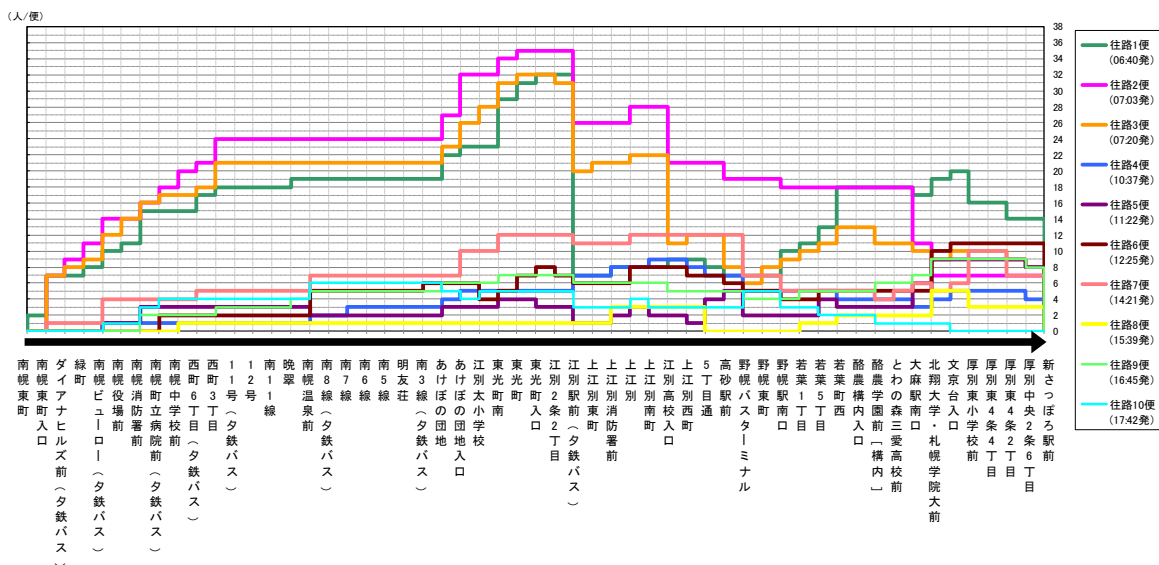
南幌東町⇒新さっぽろ駅前		新さっぽろ駅前⇒南幌東町	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(06:40発)	50	復路1便(08:25発)	13
往路2便(07:03発)	40	復路2便(09:10発)	8
往路3便(07:20発)	45	復路3便(09:55発)	15
往路4便(10:37発)	17	復路4便(12:25発)	16
往路5便(11:22発)	20	復路5便(13:15発)	17
往路6便(12:25発)	23	復路6便(15:00発)	26
往路7便(14:21発)	21	復路7便(15:30発)	23
往路8便(15:39発)	9	復路8便(18:05発)	27
往路9便(16:45発)	13	復路9便(18:35発)	13
往路10便(17:42発)	14	復路10便(19:05発)	21
-	-	復路11便(19:35発)	8
-	-	復路12便(20:05発)	9
合計	252	合計	196

単位:人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数



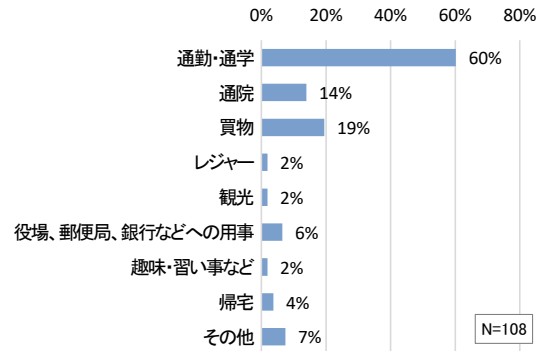
No.6 北新線

■便別利用者数（目視調査結果）

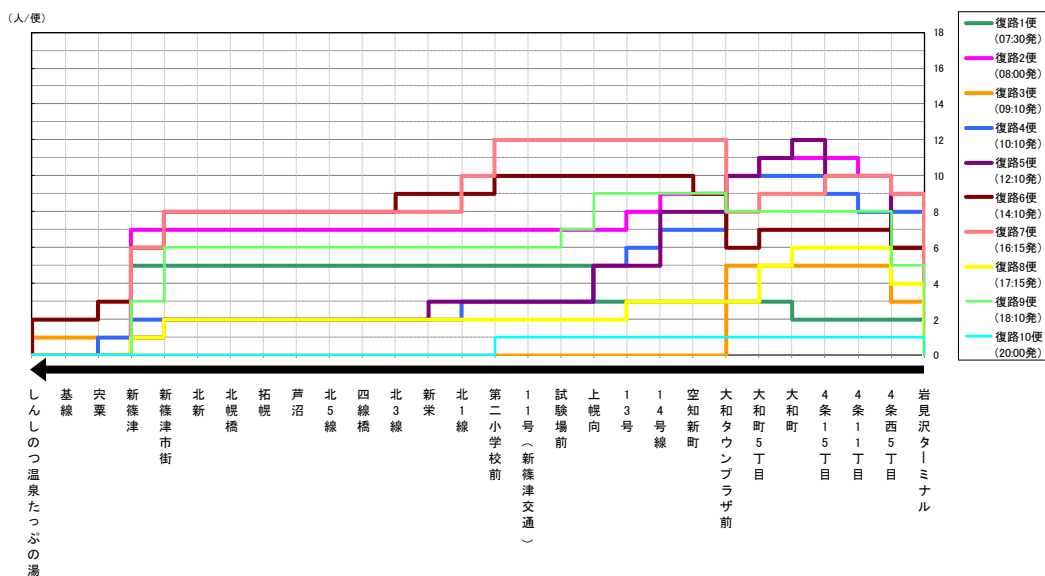
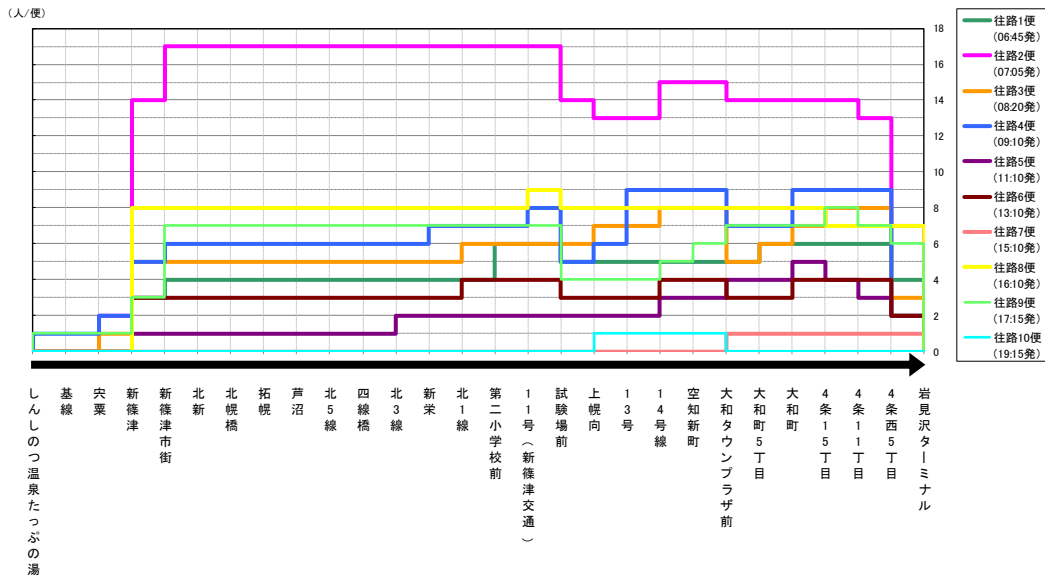
しんしのつ温泉たつぶの湯⇒岩見沢ターミナル		岩見沢ターミナル⇒しんしのつ温泉たつぶの湯	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(06:45発)	7	復路1便(07:30発)	6
往路2便(07:05発)	19	復路2便(08:00発)	12
往路3便(08:20発)	11	復路3便(09:10発)	6
往路4便(09:10発)	16	復路4便(10:10発)	12
往路5便(11:10発)	5	復路5便(12:10発)	14
往路6便(13:10発)	7	復路6便(14:10発)	12
往路7便(15:10発)	1	復路7便(16:15発)	14
往路8便(16:10発)	10	復路8便(17:15発)	6
往路9便(17:15発)	12	復路9便(18:10発)	10
往路10便(19:15発)	1	復路10便(20:00発)	1
合計	89	合計	93

単位:人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



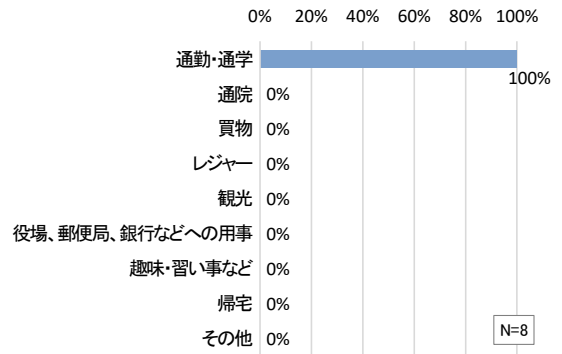
No.7 江別月形線

■ 便別利用者数（目視調査結果）

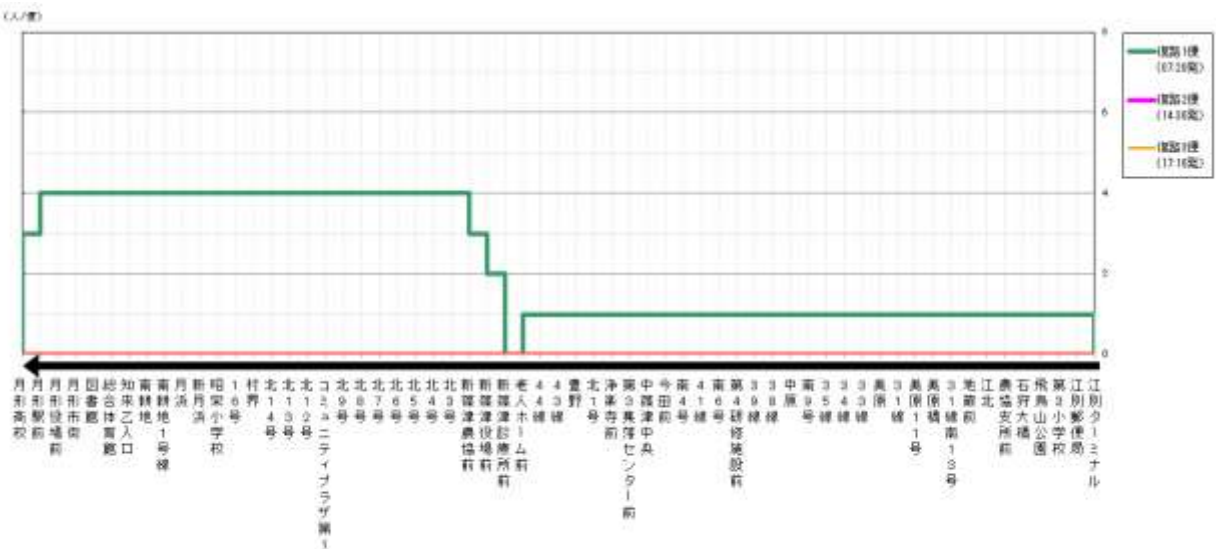
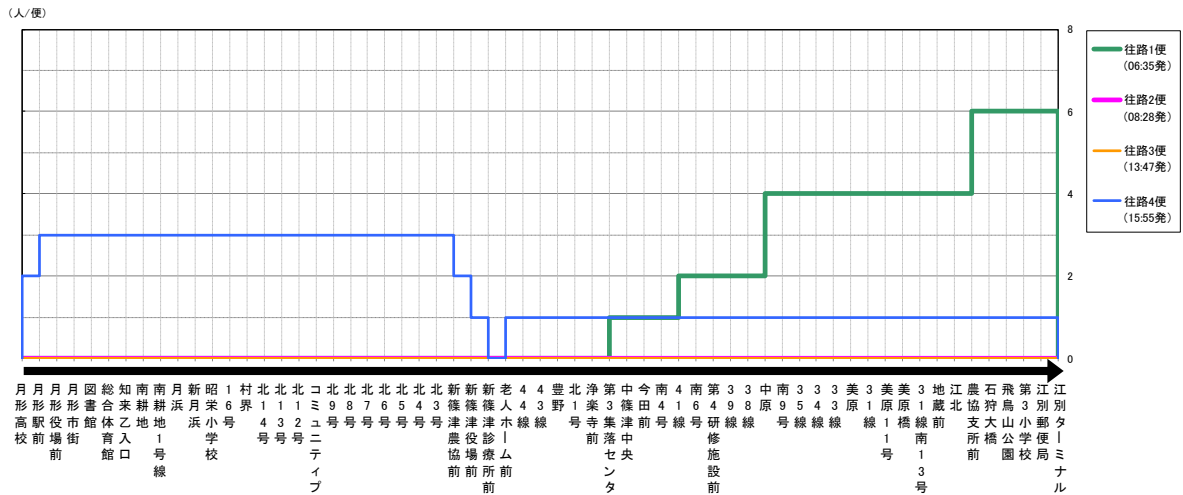
月形高校⇒江別ターミナル		江別ターミナル⇒月形高校	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(06:35発)	6	復路1便(07:20発)	5
往路2便(08:28発)	0	復路2便(14:30発)	0
往路3便(13:47発)	0	復路3便(17:10発)	0
往路4便(15:55発)	4	-	-
合計	10	合計	5

単位：人

■ 利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■ 各バス停の乗降人数（目視調査結果）



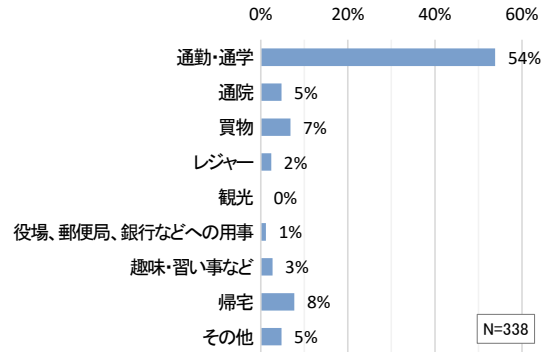
No.8 千歳線（千歳線①）

■便別利用者数（目視調査結果）

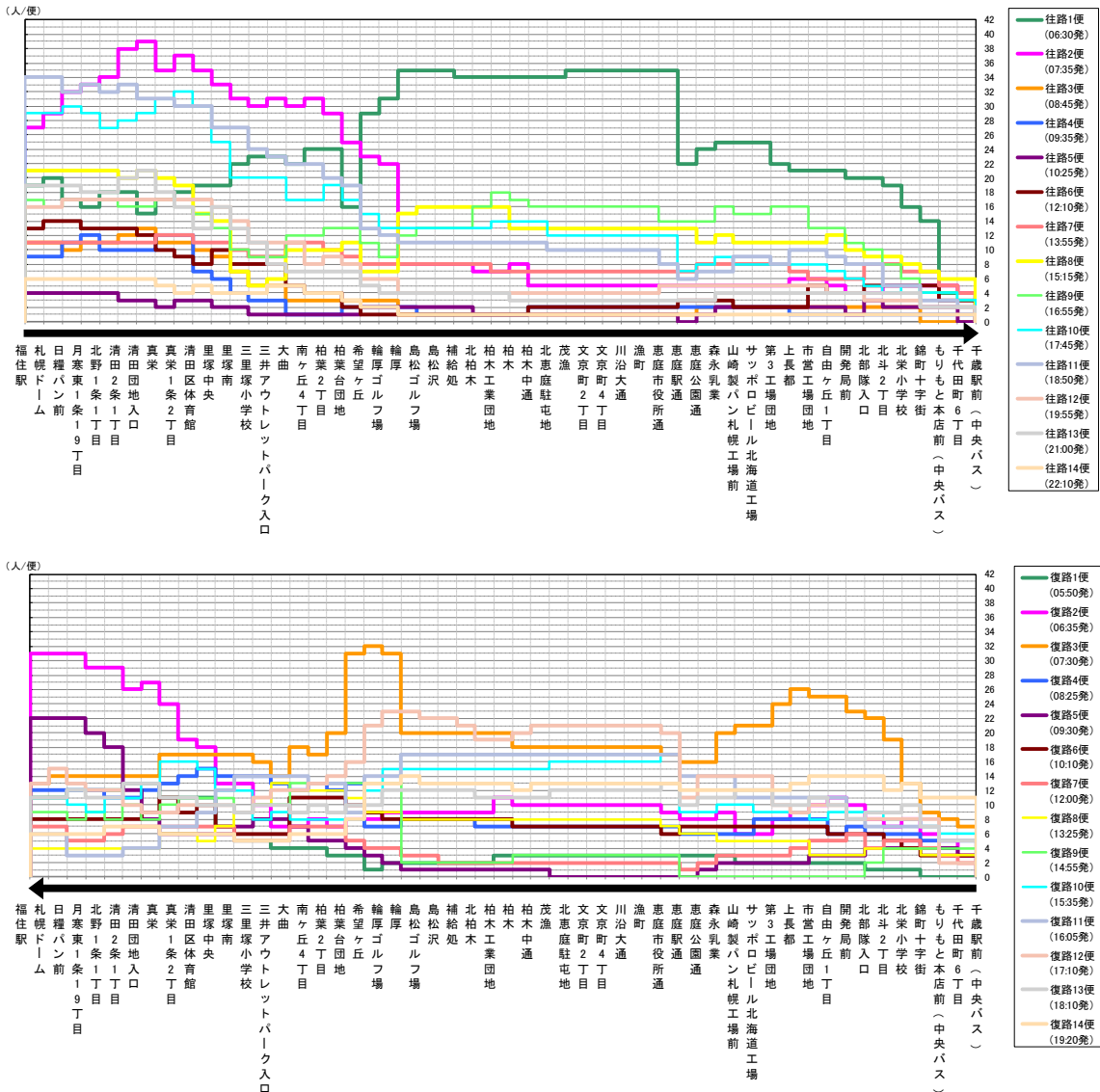
福住駅⇒千歳駅前		千歳駅前⇒福住駅	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(06:30発)	72	復路1便(05:50発)	17
往路2便(07:35発)	62	復路2便(06:35発)	50
往路3便(08:45発)	16	復路3便(07:30発)	72
往路4便(09:35発)	18	復路4便(08:25発)	30
往路5便(10:25発)	10	復路5便(09:30発)	36
往路6便(12:10発)	28	復路6便(10:10発)	20
往路7便(13:55発)	19	復路7便(12:00発)	18
往路8便(15:15発)	48	復路8便(13:25発)	18
往路9便(16:55発)	45	復路9便(14:55発)	27
往路10便(17:45発)	52	復路10便(15:35発)	34
往路11便(18:50発)	51	復路11便(16:05発)	35
往路12便(19:55発)	25	復路12便(17:10発)	43
往路13便(21:00発)	28	復路13便(18:10発)	31
往路14便(22:10発)	8	復路14便(19:20発)	23
合計	482	合計	454

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



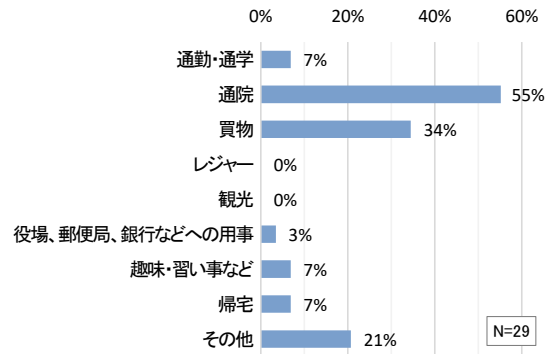
No.9 札幌急行線（りすた～新札幌駅前）

■便別利用者数（目視調査結果）

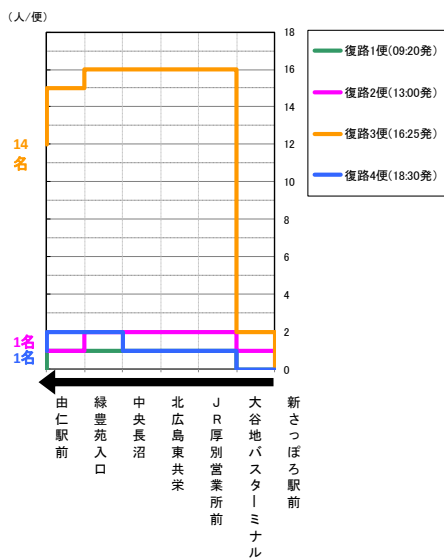
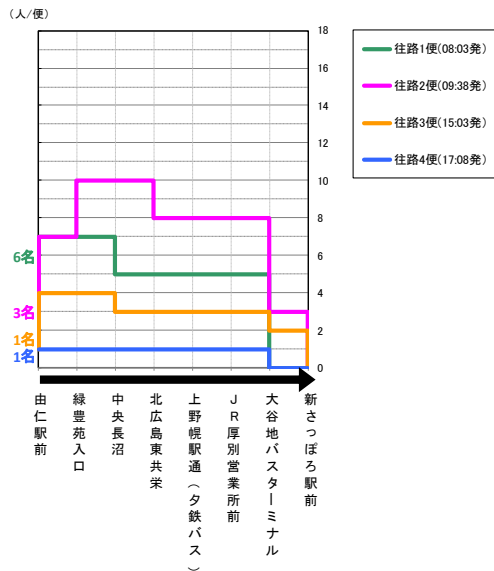
由仁駅前⇒新さっぽろ駅前		新さっぽろ駅前⇒由仁駅前	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(08:03発)	7	復路1便(09:20発)	1
往路2便(09:38発)	10	復路2便(13:00発)	2
往路3便(15:03発)	4	復路3便(16:25発)	16
往路4便(17:08発)	1	復路4便(18:30発)	2
合計	22	合計	21

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



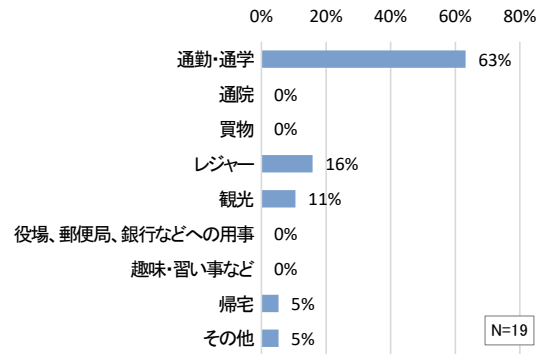
No.10 千歳線

■ 便別利用者数（目視調査結果）

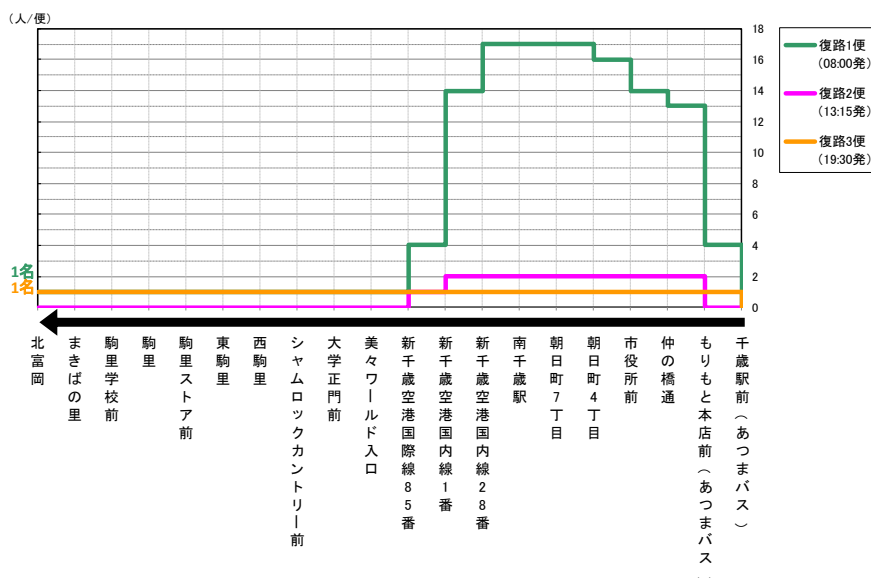
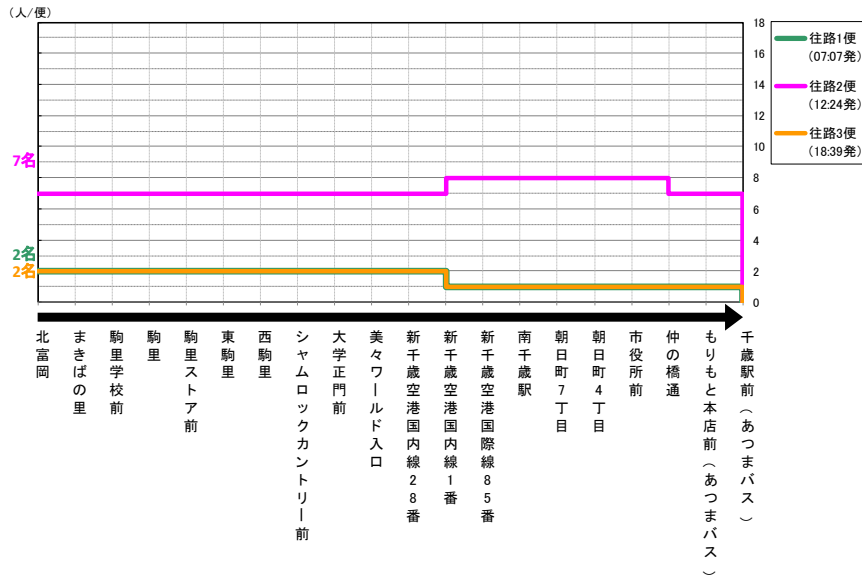
北富岡⇒千歳駅前		千歳駅前⇒北富岡	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(07:07発)	2	復路1便(08:00発)	19
往路2便(12:24発)	8	復路2便(13:15発)	2
往路3便(18:39発)	3	復路3便(19:30発)	1
合計	13	合計	22

単位：人

■ 利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■ 各バス停の乗降人数（目視調査結果）



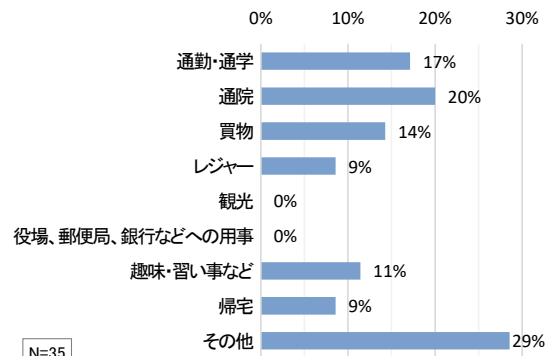
No.11 高速ゆうぱり号（札幌・夕張線）

■便別利用者数（目視調査結果）

札幌駅前ターミナル⇒ダイアナヒルズ前		ダイアナヒルズ前⇒札幌駅前ターミナル	
便（発時刻）	利用者数	便（発時刻）	利用者数
往路1便(09:15発)	9	復路1便(09:48発)	17
往路2便(12:30発)	7	復路2便(13:38発)	7
往路3便(16:35発)	27	復路3便(16:38発)	8
合計	43	合計	32

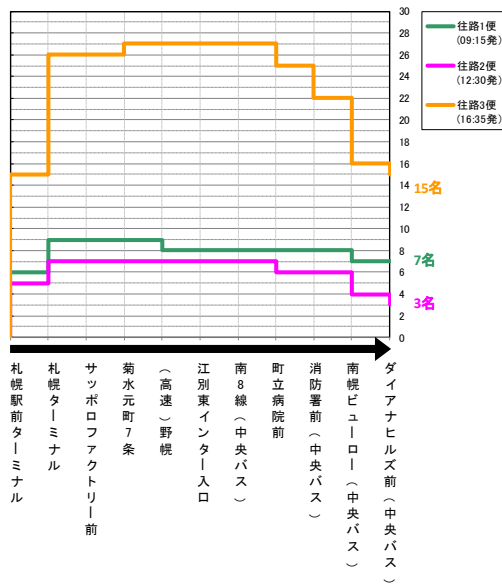
単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）

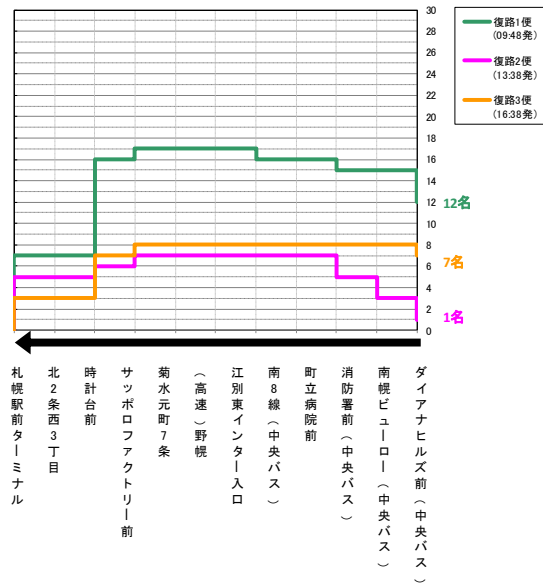


N=35

■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



(人/便)



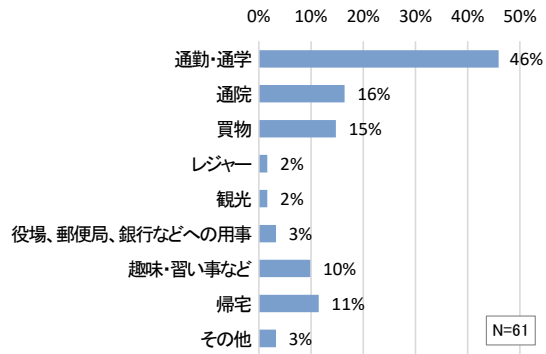
No.12 新札夕線（新夕張駅前～新札幌駅前）

■便別利用者数（目視調査結果）

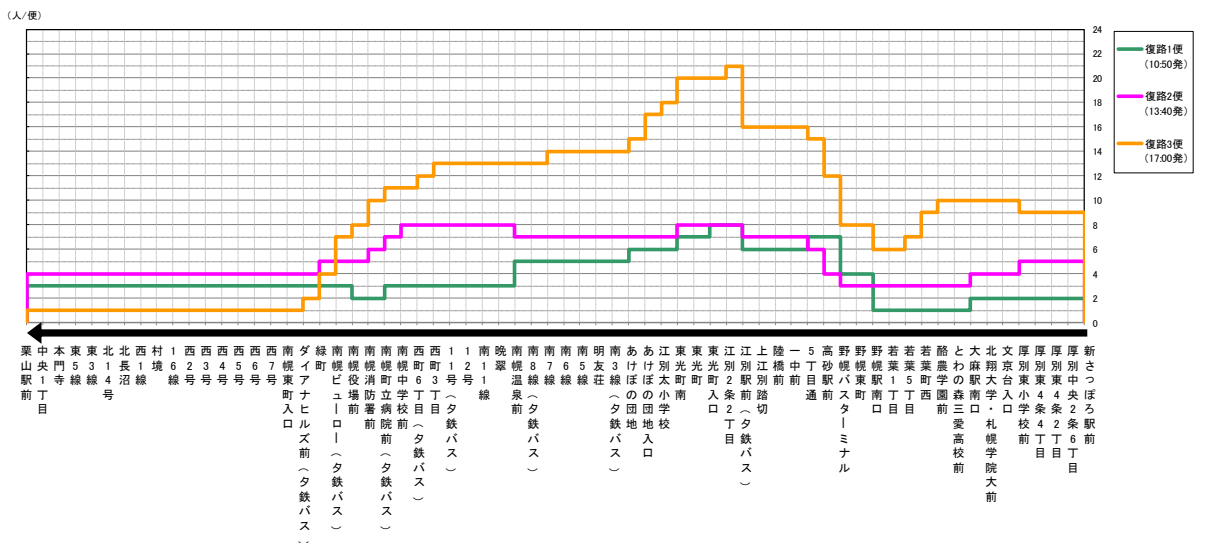
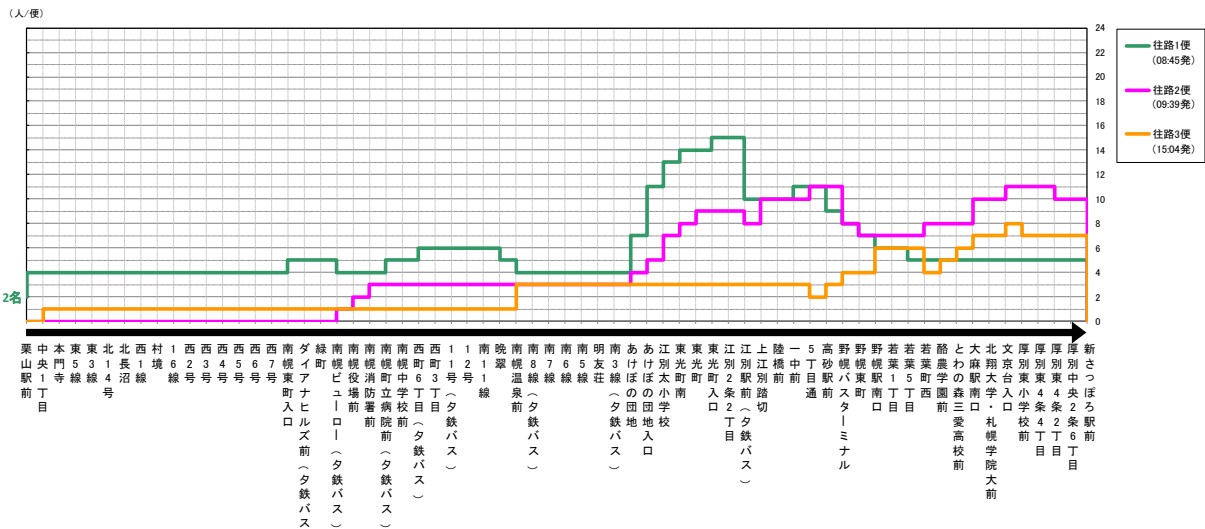
栗山駅前⇒新さっぽろ駅前		新さっぽろ駅前⇒栗山駅前	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(08:45発)	20	復路1便(10:50発)	11
往路2便(09:39発)	21	復路2便(13:40発)	13
往路3便(15:04発)	14	復路3便(17:00発)	27
合計	55	合計	51

単位:人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



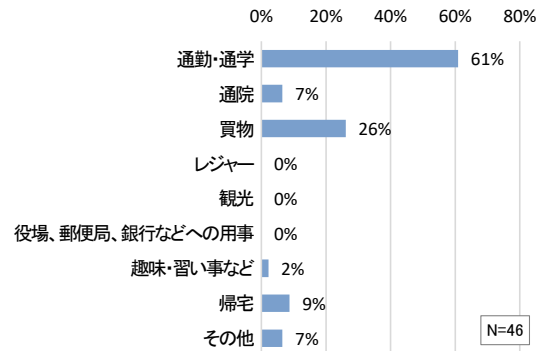
No.13 札幌代行線（栗山駅前～新札幌駅前）

■便別利用者数（目視調査結果）

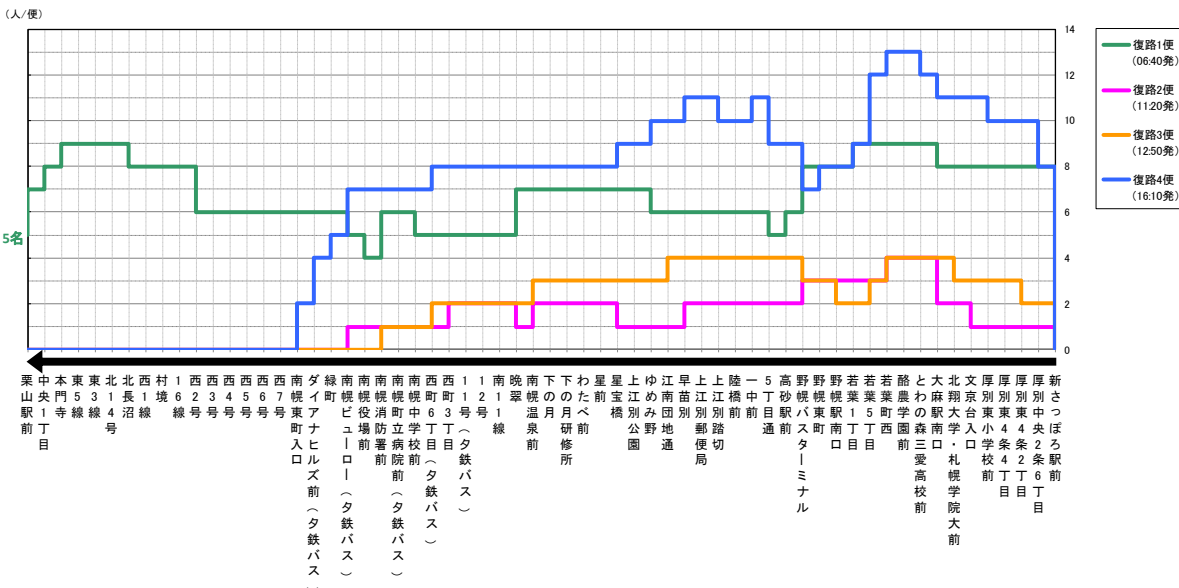
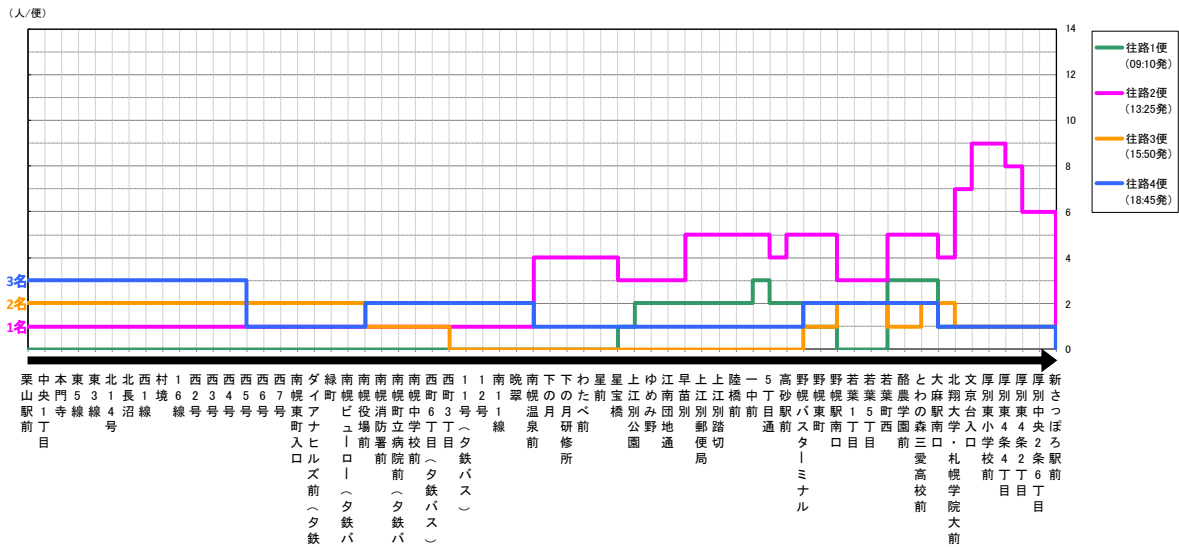
栗山駅前⇒新さっぽろ駅前		新さっぽろ駅前⇒栗山駅前	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(09:10発)	6	復路1便(06:40発)	19
往路2便(13:25発)	18	復路2便(11:20発)	7
往路3便(15:50発)	5	復路3便(12:50発)	6
往路4便(18:45発)	6	復路4便(16:10発)	22
合計	35	合計	54

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



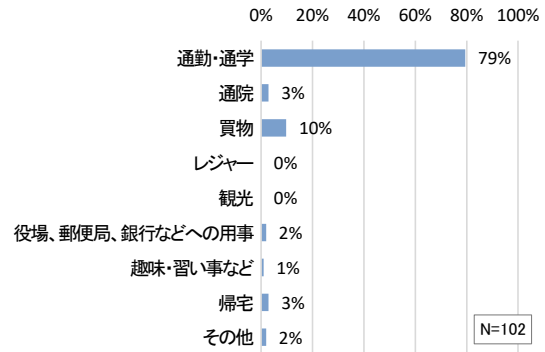
No.14 大35南幌（長沼線）

■便別利用者数（目視調査結果）

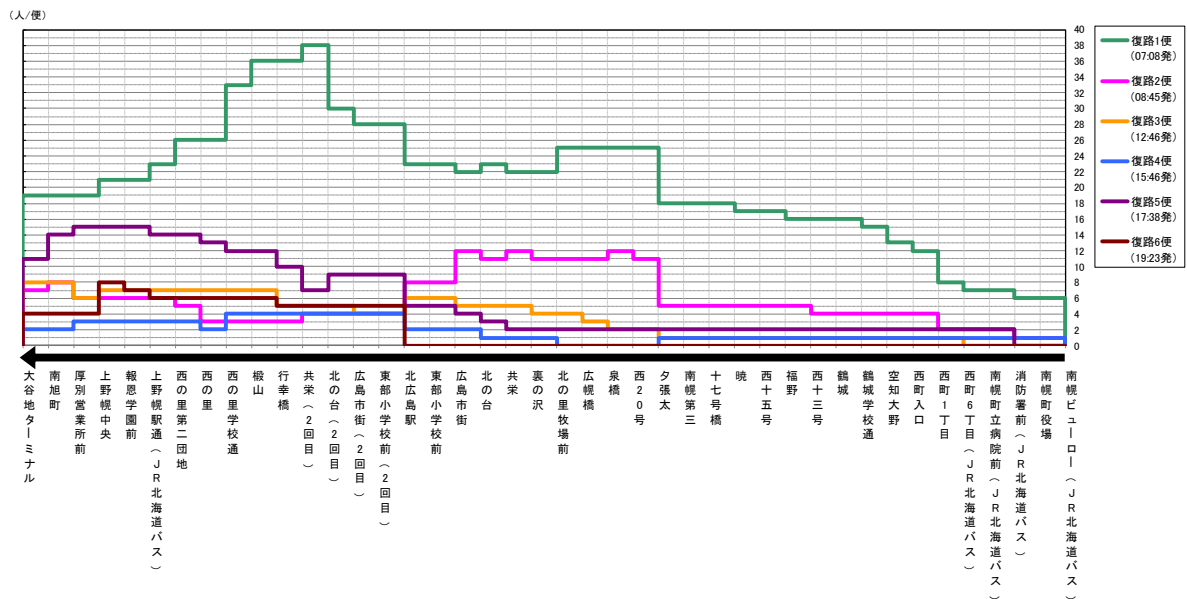
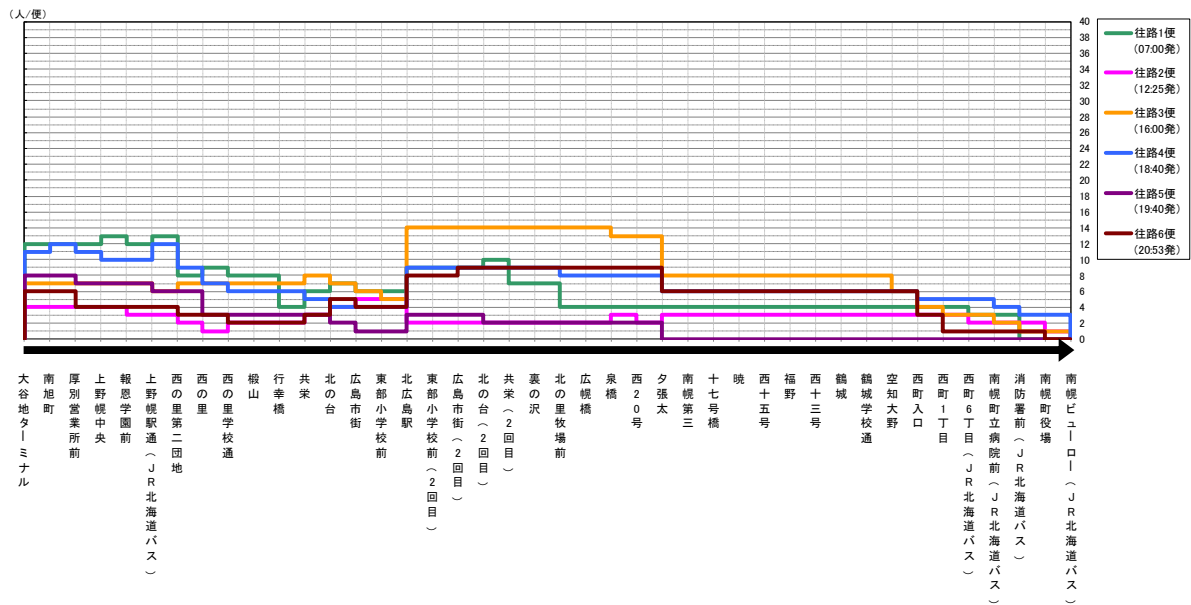
大谷地ターミナル⇒南幌ビューロー		南幌ビューロー⇒大谷地ターミナル	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(07:00発)	29	復路1便(07:08発)	68
往路2便(12:25発)	14	復路2便(08:45発)	22
往路3便(16:00発)	26	復路3便(12:46発)	16
往路4便(18:40発)	22	復路4便(15:46発)	10
往路5便(19:40発)	16	復路5便(17:38発)	25
往路6便(20:53発)	19	復路6便(19:23発)	9
合計	126	合計	150

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



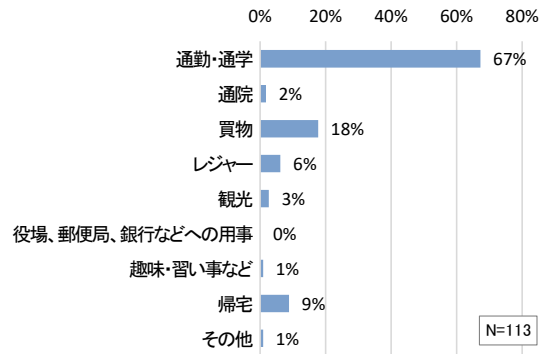
No.15 札厚線（厚田線）

■便別利用者数（目視調査結果）

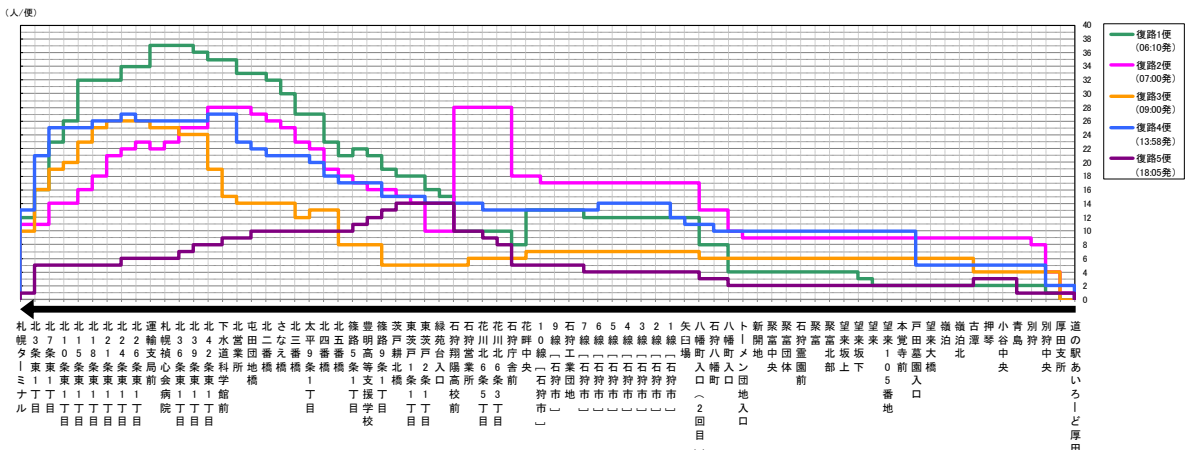
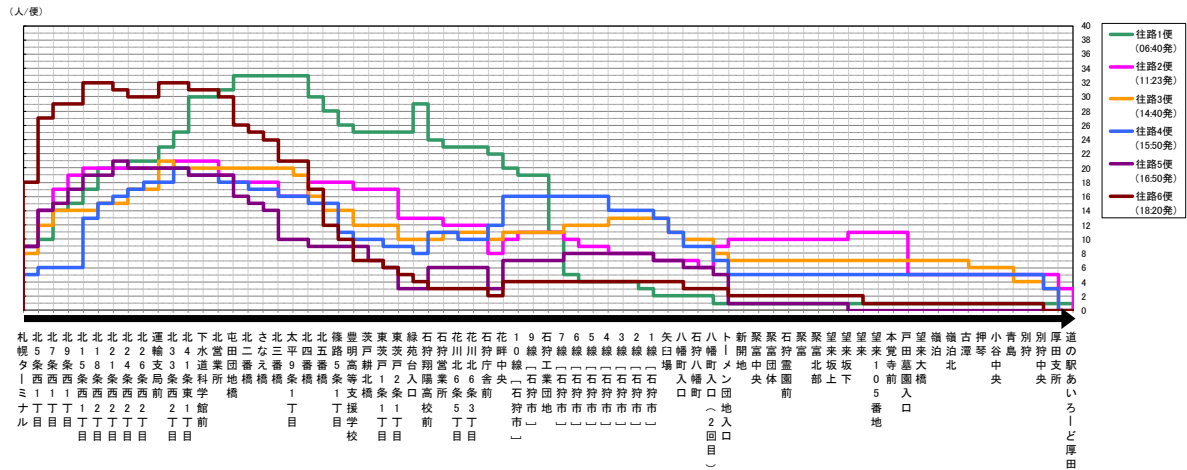
札幌ターミナル⇒道の駅あいろど厚田		道の駅あいろど厚田⇒札幌ターミナル	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(06:40発)	42	復路1便(06:10発)	47
往路2便(11:23発)	35	復路2便(07:00発)	54
往路3便(14:40発)	27	復路3便(09:00発)	34
往路4便(15:50発)	32	復路4便(13:58発)	30
往路5便(16:50発)	32	復路5便(18:05発)	16
往路6便(18:20発)	37	-	-
合計	205	合計	181

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



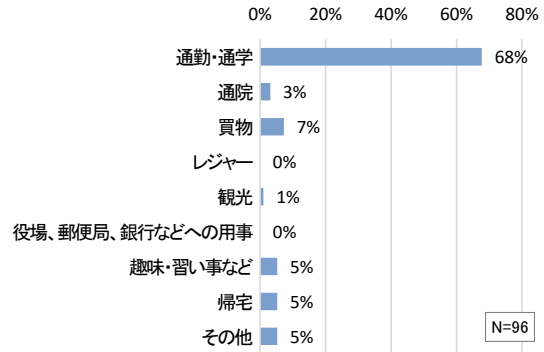
No.16 石狩線（石狩線①）

■便別利用者数（目視調査結果）

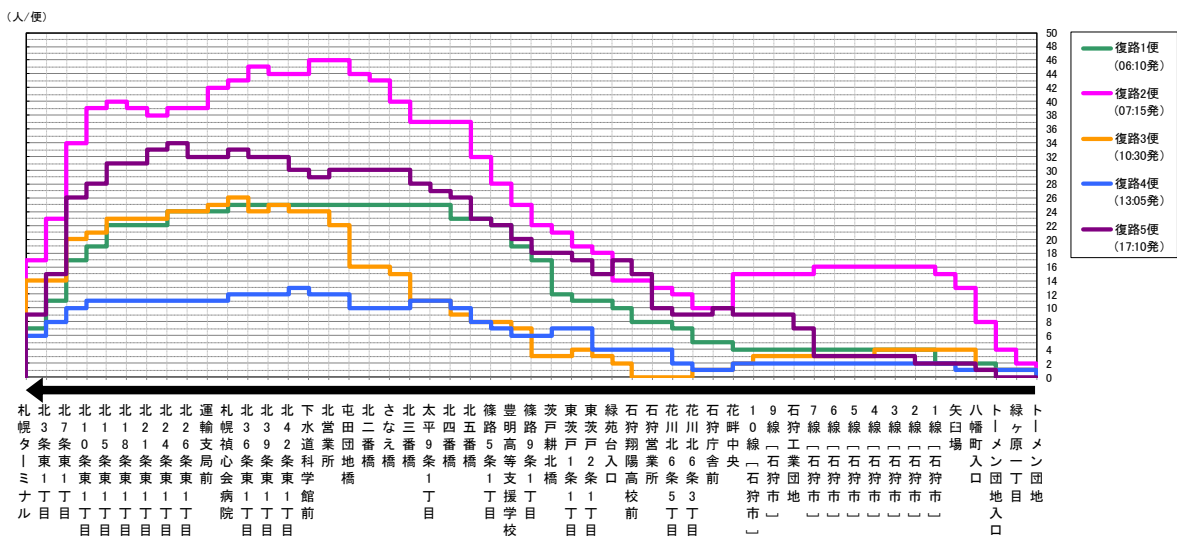
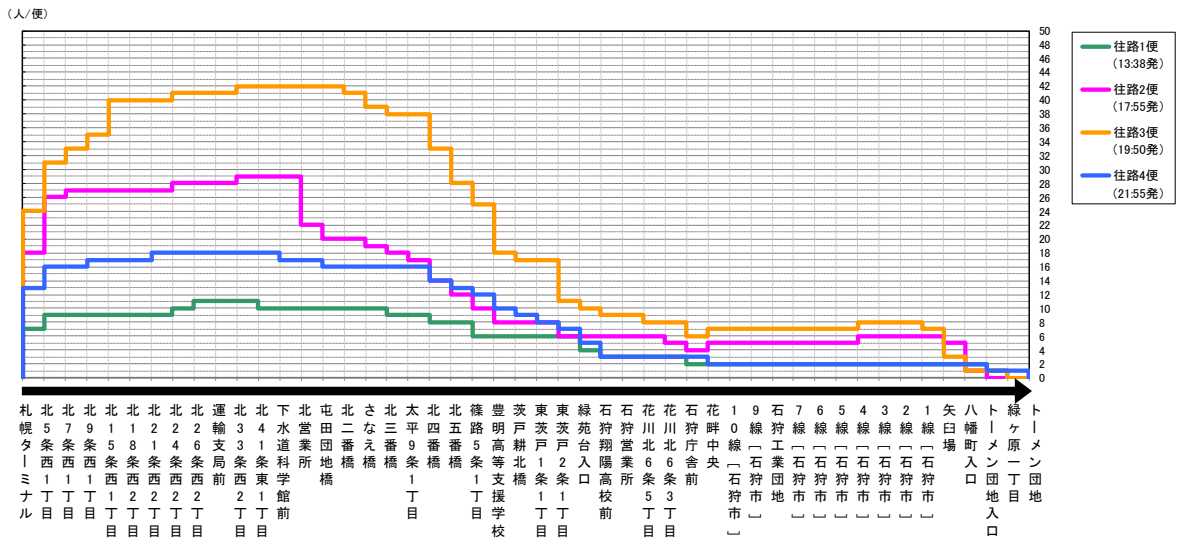
札幌ターミナル⇒トーマン団地		トーマン団地⇒札幌ターミナル	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(13:38発)	11	復路1便(06:10発)	27
往路2便(17:55発)	31	復路2便(07:15発)	74
往路3便(19:50発)	48	復路3便(10:30発)	32
往路4便(21:55発)	20	復路4便(13:05発)	20
-	-	復路5便(17:10発)	44
合計	110	合計	197

単位:人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



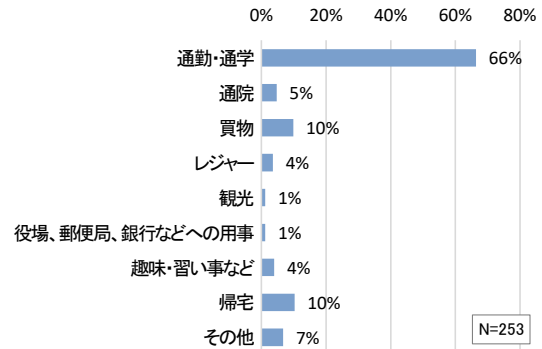
No.17 石狩線（石狩線②）

■便別利用者数（目視調査結果）

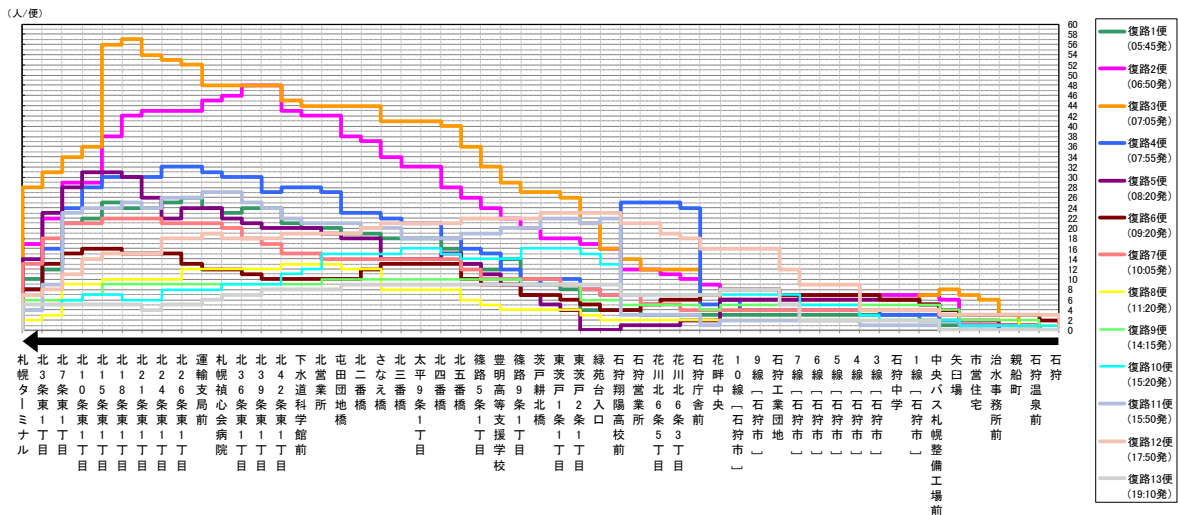
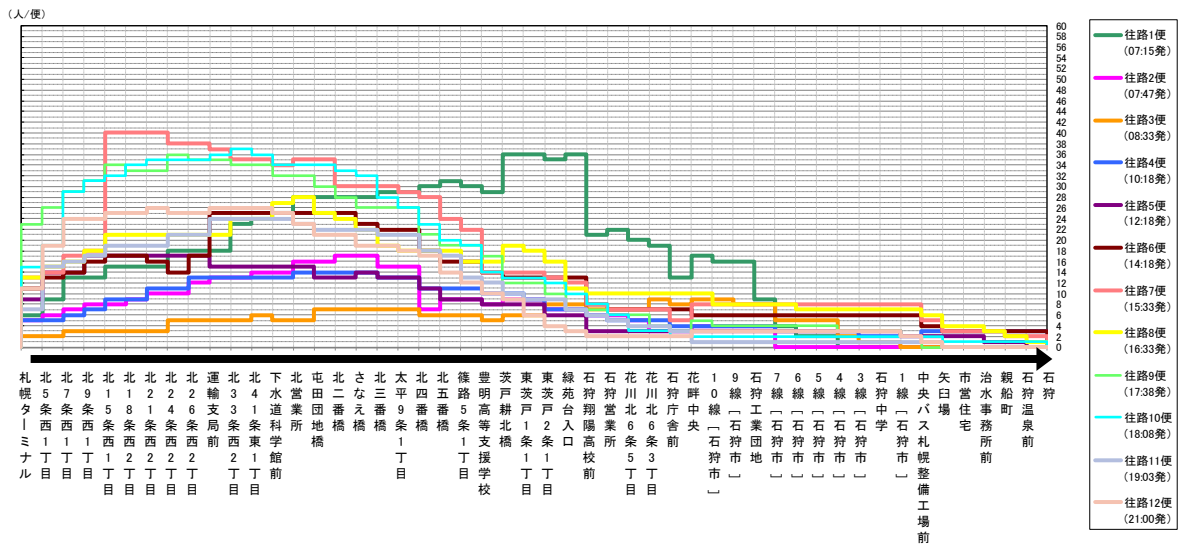
札幌ターミナル⇒石狩		石狩⇒札幌ターミナル	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(07:15発)	51	復路1便(05:45発)	31
往路2便(07:47発)	24	復路2便(06:50発)	52
往路3便(08:33発)	15	復路3便(07:05発)	71
往路4便(10:18発)	18	復路4便(07:55発)	57
往路5便(12:18発)	22	復路5便(08:20発)	43
往路6便(14:18発)	30	復路6便(09:20発)	25
往路7便(15:33発)	49	復路7便(10:05発)	27
往路8便(16:33発)	41	復路8便(11:20発)	13
往路9便(17:38発)	45	復路9便(14:15発)	13
往路10便(18:08発)	39	復路10便(15:20発)	23
往路11便(19:03発)	26	復路11便(15:50発)	38
往路12便(21:00発)	28	復路12便(17:50発)	29
-	-	復路13便(19:10発)	11
合計	388	合計	433

単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



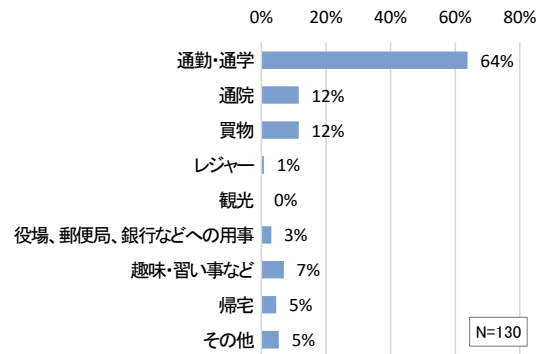
No.18 43：手稲線（手稲線）

■便別利用者数（目視調査結果）

手稲駅北口⇒花畔		花畔⇒手稲駅北口	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(07:13発)	30	復路1便(06:25発)	15
往路2便(08:40発)	14	復路2便(07:03発)	26
往路3便(09:25発)	2	復路3便(07:23発)	31
往路4便(10:05発)	5	復路4便(08:21発)	15
往路5便(11:05発)	8	復路5便(09:20発)	31
往路6便(12:05発)	18	復路6便(10:20発)	17
往路7便(13:05発)	12	復路7便(11:20発)	12
往路8便(15:05発)	19	復路8便(12:20発)	16
往路9便(16:05発)	21	復路9便(13:20発)	15
往路10便(17:05発)	25	復路10便(14:20発)	12
往路11便(18:05発)	12	復路11便(15:20発)	13
往路12便(19:10発)	14	復路12便(16:20発)	28
往路13便(20:15発)	8	復路13便(17:20発)	12
-	-	復路14便(18:20発)	11
-	-	復路15便(19:20発)	6
合計	188	合計	260

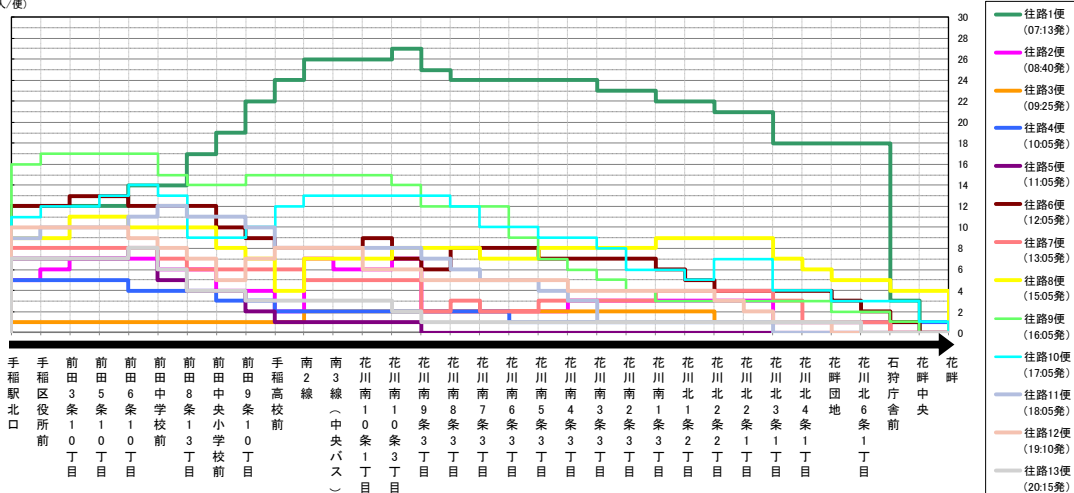
単位：人

■利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）

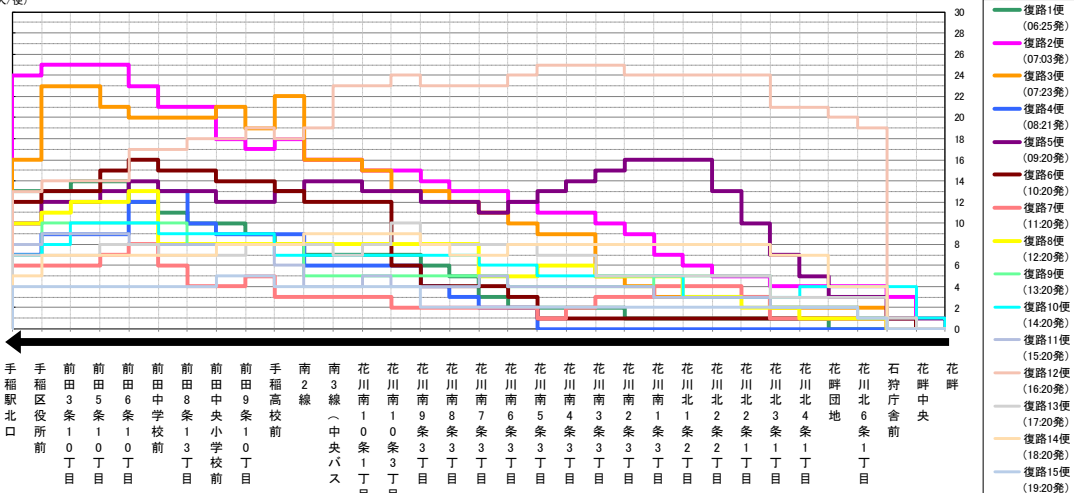


■各バス停の乗降人数（目視調査結果）

(人/便)



(人/便)



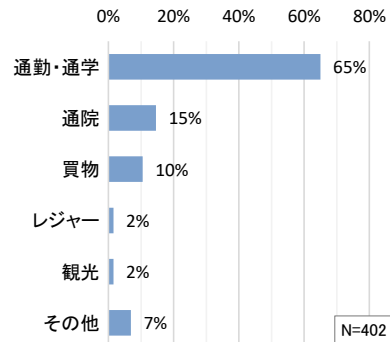
No.19 あいの里金沢線

■便別利用者数（目視調査結果）

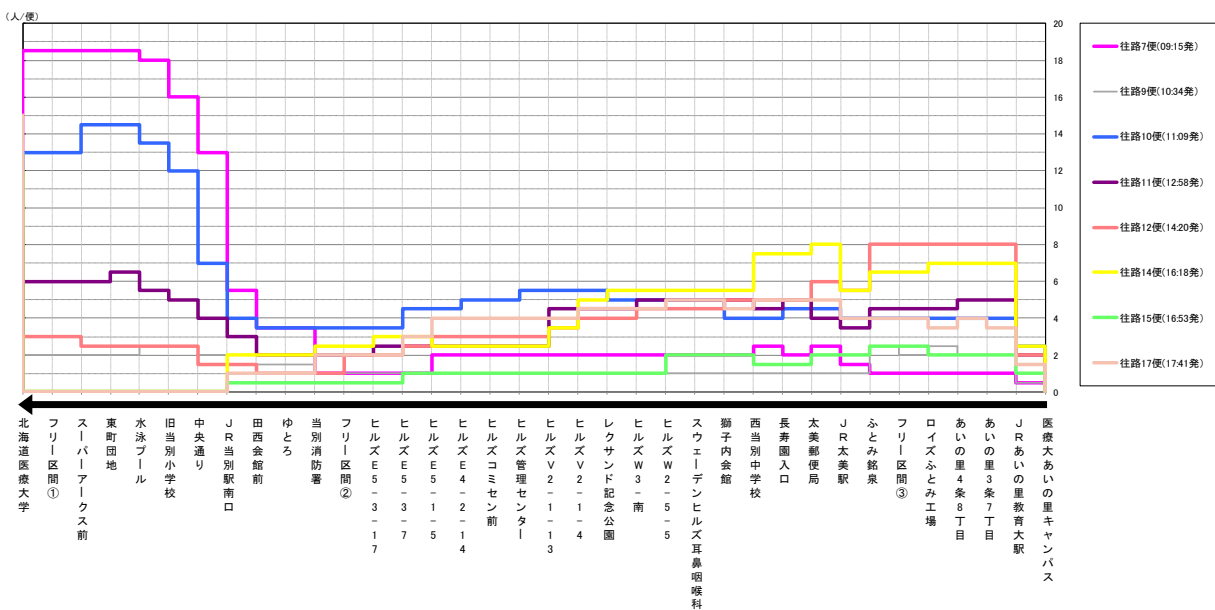
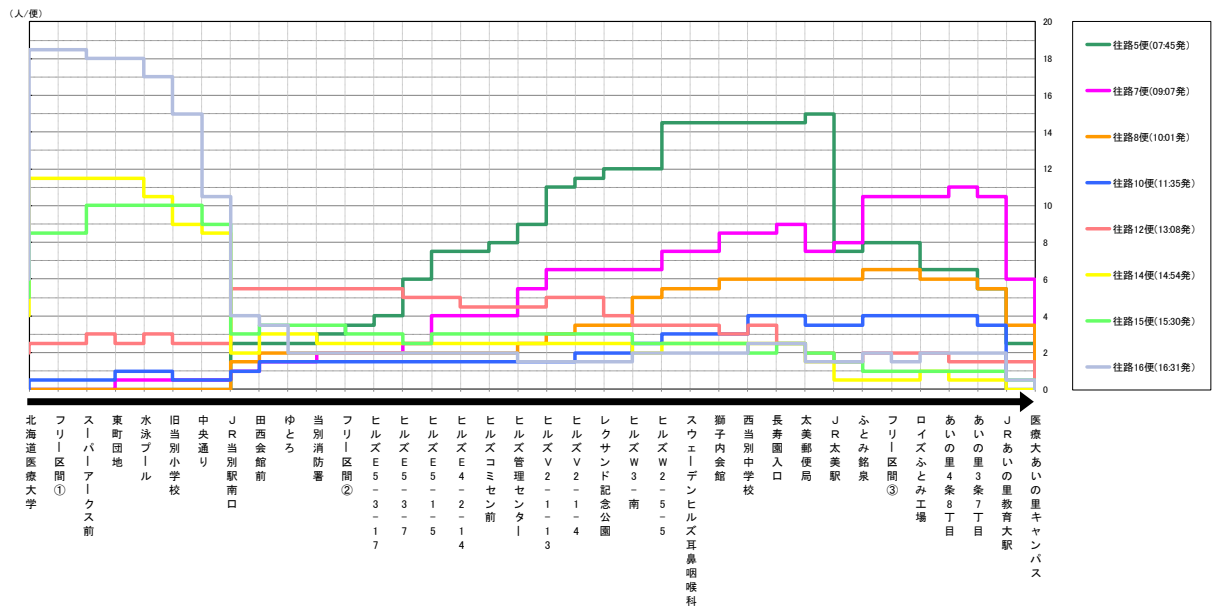
北海道医療大学⇒医療大あいの里キャンパス		医療大あいの里キャンパス⇒北海道医療大学	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路5便(07:45発)	19	往路7便(09:15発)	22
往路7便(09:07発)	14	往路9便(10:34発)	5
往路8便(10:01発)	9	往路10便(11:09発)	21
往路10便(11:35発)	6	往路11便(12:58発)	13
往路12便(13:08発)	9	往路12便(14:20発)	12
往路14便(14:54発)	16	往路14便(16:18発)	12
往路15便(15:30発)	13	往路15便(16:53発)	3
往路16便(16:31発)	22	往路17便(17:41発)	7
合計	107	合計	95

単位:人

■利用目的（聞き取り調査【複数回答あり】）



■各バス停の乗降人数（目視調査結果）



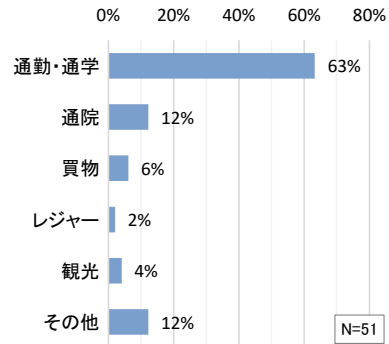
No.20 月形当別線

■ 便別利用者数（目視調査結果）

JR石狩当別駅南口⇒月形駅		月形駅⇒JR石狩当別駅南口	
便(発時刻)	利用者数	便(発時刻)	利用者数
往路1便(07:05発)	2	往路1便(06:30発)	5
往路2便(07:40発)	3	往路2便(08:10発)	7
往路3便(11:30発)	1	往路3便(10:30発)	4
往路4便(12:30発)	2	往路4便(12:40発)	2
往路5便(15:05発)	3	往路5便(14:30発)	1
往路6便(15:45発)	5	往路6便(16:10発)	4
往路7便(17:15発)	3	往路7便(17:25発)	2
往路8便(18:25発)	3	往路8便(18:25発)	2
往路9便(20:20発)	1	往路9便(19:30発)	1
合計	23	合計	28

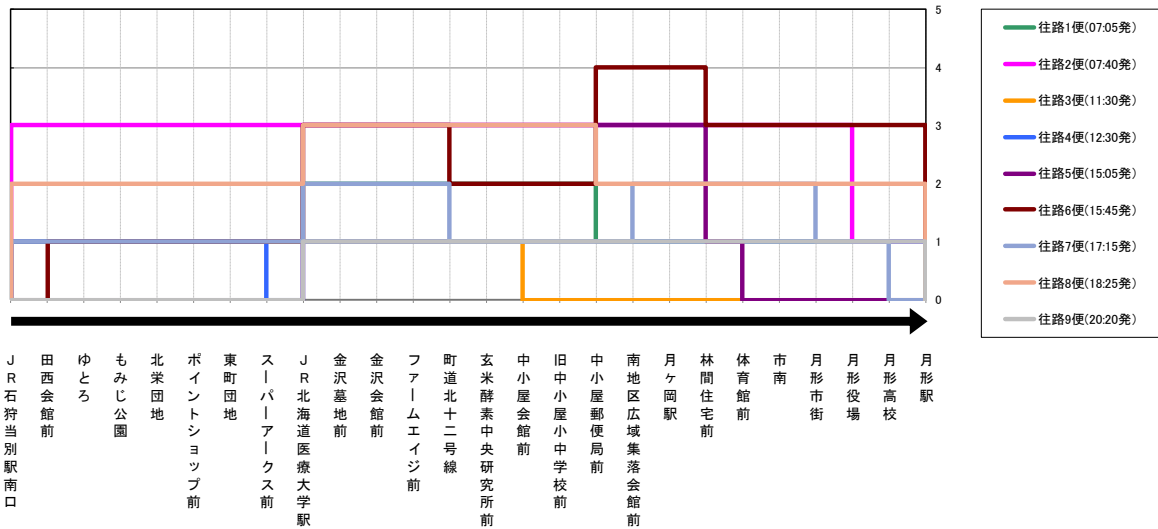
単位:人

■ 利用目的（アンケート調査【複数回答あり】）



■ 各バス停の乗降人数（目視調査結果）

(人/便)



(人/便)

